

二〇二五年度 学校推薦型選抜  
教育学部学校教育課程 国語専修

# 「小論文」問題

1. 開始の指示があるまで、この問題冊子を開かないでください。
2. 机には、受験票、黒鉛筆、消しゴム、時計以外のものを置かないでください。
3. 受験票と机の上に貼ってある受験番号が同じかどうか確認し、問題冊子と解答用紙のすべてに受験番号と氏名を記入してください。
4. 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
5. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせてください。
6. 不正行為について
  - ① 不正行為に対しては厳正に対処します。
  - ② 不正行為に見えるような行動が見受けられた場合は、監督者が注意をします。
  - ③ 不正行為を行った場合は、直ちに受験を取りやめさせます。
7. 試験終了後、この問題冊子を持ち帰ってください。

| 受験番号 | 氏 名 |
|------|-----|
| 番    |     |

次の、(1)と(2)は同じ筆者による同じ書物の中にある文章である。それぞれをよく読んで、後の課題に答えなさい。

(1)

世間ではよく、今の若者のことを「素直でいい子」「まじめでいい子」と評する。

と、同時に「何を考えているのかよくわからない」「自らの意思を感じない」と言う。

実はこれらは、別々の若者のことではなく、1人の若者を違う角度から見ただけのことだ。

ここではこのような若者を「いい子」と称し、一見不可解な彼らの氣質と愛すべき特徴を、軽いトーンで描いていこうと思う。  
さっそくだが、いい子には次のような行動原則がある。

- ・ 周りと仲良くでき、協調性がある
- ・ 一見、さわやかで若者らしさがある
- ・ 学校や職場などでは横並びが基本
- ・ 5人で順番を決めるときは3番目か4番目を狙う
- ・ 言われたことはやるけど、それ以上のことはやらない
- ・ 人の意見はよく聞くけど、自分の意見は言わない
- ・ 悪い報告はギリギリまでしない
- ・ 質問しない
- ・ タテのつながりを怖がり、ヨコの空気を大事にする
- ・ 授業や会議では後方で気配を消し、集団と化す
- ・ オンラインでも気配を消し、集団と化す
- ・ 自分を含むグループ全体に対する問いかけには反応しない
- ・ ルールには従う
- ・ 一番嫌いな役割はリーダー
- ・ 自己肯定感が低い

- ・ 競争が嫌い
- ・ 特にやりたいことはない

ここでは、今の若者のこうした行動原則や心理的特徴を「いい子症候群」と定義する。年代は、大学生から20代半ばまでを想定する。

(2)

筆者の研究において、頻繁に依拠する理論がある。<sup>\*1</sup> エドワード・デシラによる「自己決定理論」である。

人のやる気は内側から湧き起こってくるものなのか、それとも外から与えられるものなのか。デシラはこの視点から研究を続け、内発的報酬↓内発的モチベーション、外的報酬↓外発的モチベーション、というように、やる気の源を2つの心理的な報酬体系に整理した。やや概念的すぎるくらいはあるが、直感的にとってもわかりやすい。

デシラはまた、内発的モチベーションが発揮される要因は、自律性、有能感、関係性の3つにあると結論づけ、中でも自律性が中心的であると主張するに至っている。

詳細は割愛するが、知れば知るほど説得的なデシの理論。しかし、筆者には1つだけ引くかかることがある。デシが「人は皆自律的でありたい」ことを前提にしている点だ。

人は、実はあまり自分では決めたくないのではないか？ こう感じることは日常的にたくさんある。特に他人に何らかの影響を与える場合だ。日本人は、今日の晩ご飯どうする？ 週末はどうしようか？ といったごく簡単なことですら、自分の考えを伝えることを回避する傾向が強くなっている。筆者が知る限り、特に現在の若者においてその傾向は顕著になっている。

ここではさらに、その裏付けとなるデータを紹介しよう。<sup>\*2</sup>

引用するのは、自己決定回避の論説が特に興味深いシーナ・アイエンガーの『The art of choosing』（櫻井祐子訳『選択の科学―コロンビア

大学ビジネススクール特別講義』文藝春秋、2010年）だ。

アイエンガーらは、サンフランシスコの小学校に通う7歳から9歳のアジア系とヨーロッパ系の子どもの対象とした実験を行った。複雑な実験を簡略化して解説するので、少々我慢してお付き合いいただきたい。

まず、子どもたちは、ランダムに並べられた文字を並べかえて単語を作るゲームに挑戦した。その際アイエンガーらは、子どもたちを3つのグループに分けている。第1に、やりたい問題を自分で選択するグループ。第2に、アイエンガーら実験者が問題を選択するグループ。最後は、問題はそれぞれの子どもの母親が選んだと子どもたちに伝えたグループだ。

実際には、第2と第3のグループで選択された問題は、第1グループで選ばれた問題と同じものを使う。これで全グループとも、まったく同じ問題に挑戦したことになる。異なるのは、子どもたちが「誰が問題を選択したか」に対する認知のみとなる。

実験の結果、どのグループの子どもたちも同じくらい高い正答率を示した。しかし、本当の実験はここからだ。アイエンガーらは、ゲーム終了後もあえて子どもたちが問題に挑戦できる環境を残しておき、休憩時間に突入する。その上で、外からそっと、子どもたちがさらにどのくらいの時間を問題の解答に費やしたかを計測した。

手の込んだ実験だが、こうすることで、純粹に子どもたちの問題に対

## 【課題】

課題1 (1) を読んで、「若者」の一人であるあなたはどのように感じますか。自分自身に照らし合わせた上で、二〇〇字以内で述べなさい。

課題2 筆者は、(2) において、傍線部「内発的モチベーションにおける自律性最強説が揺らいでおります。」と主張しているが、そのように主張している根拠を、二〇〇字以内で説明しなさい。

課題3 (2) を読んだ上で、あなたが小学校の教員として働く場合、どのような点に注意を払う必要があると感じますか。課題1で述べた意見を踏まえた上で、四〇〇字以内で述べなさい。

する内発的モチベーションの強さを「自由時間の使い方」という代理変数をもって可視化できる。繰り返すが、異なるのは「誰が決めたか」という子どもたちの認知のみだ。

ヨーロッパ系の子どもたちは、自分で問題を選択したグループが最も長い時間、問題に挑戦し続けた。実験者が選択したと伝えたグループ、および母親が選択したと伝えたグループは、ともに同じ程度となった。一方、アジア系の子どもたちは、母親が選択したと伝えたグループが最も長い時間、問題に従事した。次に自分で選択したグループ、最後に実験者が選択したグループとなった。

拜啓、デシ先生。内発的モチベーションにおける自律性最強説が揺らいでおります。

なぜ日本を含むアジア圏では、「母親が決めた」と認知すること」が大きな意欲につながるのか？ 筆者を含め科学的に筋の通った論理を導くことはできていない。

(金間大介『先生、どうか皆の前ではめないで下さい』による)

## 【注】

\*1 エドワード・デシ——一九四二年、アメリカの心理学・社会心理学者

\*2 シーナ・アイエンガー——一九六九年、アメリカの社会心理学者

2025 年度 学校推薦型選抜  
教育学部学校教育課程 社会専修

# 「小論文」問題

1. 開始の指示があるまで、この問題冊子を開かないでください。
2. 机には、受験票、黒鉛筆、消しゴム、時計以外のものを置かないでください。
3. 受験票と机の上に貼ってある受験番号が同じかどうか確認し、問題冊子と解答用紙のすべてに受験番号と氏名を記入してください。
4. 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
5. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせてください。
6. 不正行為について
  - ① 不正行為に対しては厳正に対処します。
  - ② 不正行為に見えるような行動が見受けられた場合は、監督者が注意をします。
  - ③ 不正行為を行った場合は、直ちに受験を取りやめさせます。
7. 試験終了後、この問題冊子を持ち帰ってください。

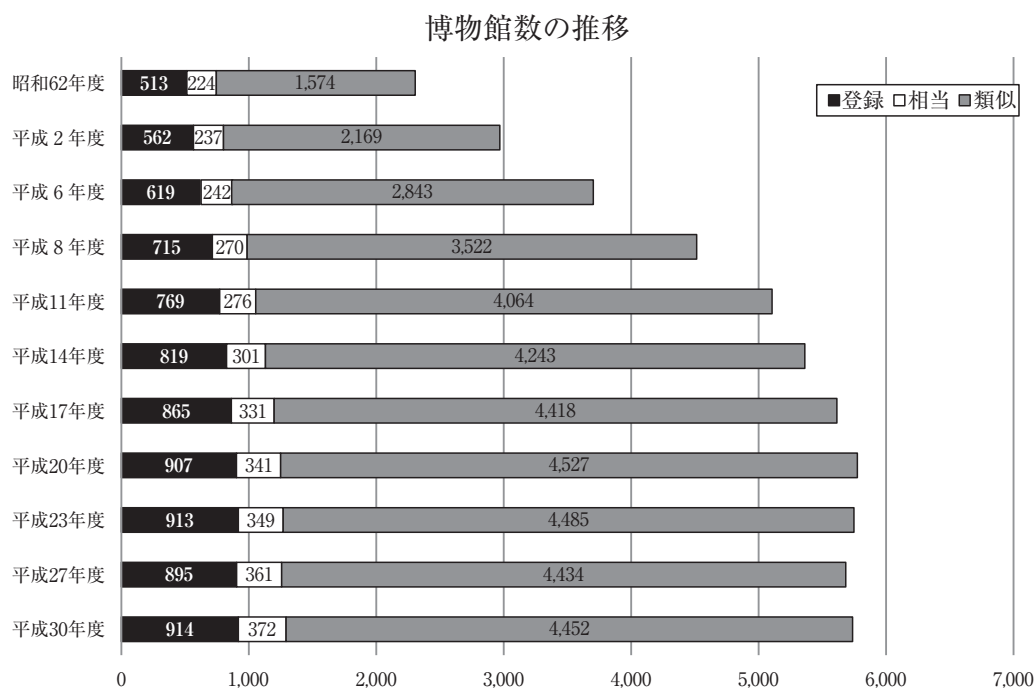
| 受験番号 | 氏 名 |
|------|-----|
| 番    |     |

## 問題文

文化財は国民の貴重な財産であり、歴史や文化を理解するうえで欠かすことのできない記録である。文化財を保存・活用し、それらを後世に伝え残すことは、国の豊かな発展のために国民に課された使命である。しかし、文化財をめぐるさまざまな問題が発生している。日本における博物館数の推移【1】、および国立の博物館・美術館に関する諸外国比較（データ）【2】を用いて、日本の文化財をめぐる問題点を指摘し、それを改善するために社会科教員（小学校）に求められる役割について、自分の考えを800字以内で述べなさい。

### 【1】日本における博物館数の推移（平成30年10月現在）

博物館数は、平成30年10月現在で5,738館です。



種類別の博物館数は歴史博物館が増加傾向でしたが、近年はいずれも横ばいで推移しています。

- （注1）登録博物館とは、「歴史、芸術、民俗、産業、自然科学等に関する資料を収集し、保管（育成を含む）し、展示して教育的配慮の下に一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資するために必要な事業を行い、あわせてこれらの資料に関する調査研究をすることを目的とする機関で、博物館登録原簿に登録されたもの」とする。
- （注2）博物館相当施設とは、「博物館の事業に類する事業を行う施設で、博物館に相当する施設として指定されたもの」とする。
- （注3）博物館類似施設とは、「博物館と同種の事業を行う施設（登録又は指定を受けていないもの）」とする。

（出典：文化庁「博物館の振興、2 博物館数、入館者数、学芸員数の推移」、および、文部科学省「これからの博物館の在り方に関する検討協力者会議（第1回）配付資料〔資料6-(1)〕」）

## 【2】 国立の博物館・美術館に関する諸外国比較（データ）

|                     | 日本            |               | 英国                      | 仏国                        | 韓国                         | (参考)中国      |
|---------------------|---------------|---------------|-------------------------|---------------------------|----------------------------|-------------|
|                     | 国立博物館<br>(4館) | 国立美術館<br>(5館) | 大英博物館                   | ルーブル<br>美術館               | 韓国国立<br>中央博物館              | 中国国家<br>博物館 |
| 職員数(人)              | 216           | 114           | 950                     | 1,519                     | 248                        | 578         |
| うち学芸員(人)            | 102           | 57            | 250                     | 150                       | 76                         | 320         |
| うち衛視(人)             | 19            | 0             | ?                       | 1,119                     | (12館で<br>100人)             | 77          |
| うちその他(事務職員・技術職等)(人) | 95            | 57            | ?                       | 250                       | 172                        | 233         |
| 学芸員・その他比率           | 1 : 1.1       | 1 : 1         | ?                       | 約1 : 2                    | 約1 : 2                     | 約1 : 0.7    |
| 入館者数(万人)            | 503           | 456           | 600                     | 約846                      | 約228                       | 閉館中         |
| 職員1人当りの入館者数(万人)     | 2.3           | 4.0           | 0.6                     | 約0.6                      | 約0.9                       | —           |
| 学芸員1人当りの入館者数(万人)    | 4.9           | 8.0           | 2.4                     | 約5.6                      | 約3                         | —           |
| その他1人当りの入館者数(万人)    | 5.3           | 8.0           | ?                       | 約3.4                      | 約1.3                       | —           |
| 建物面積(延面積)(㎡)        | 135,264       | 120,632       | 約130,000                | ?                         | 約49,000                    | 約192,000    |
| 展示面積(㎡)             | 30,626        | 30,338        | 約57,000                 | 約61000                    | 約27,000                    | 約65,000     |
| 職員1人当りの展示面積(㎡)      | 142           | 266           | 約60                     | 約40                       | 約110                       | 約110        |
| 学芸員1人当りの展示面積(㎡)     | 300           | 532           | 約230                    | 約410                      | 約360                       | 約200        |
| その他1人当りの展示面積(㎡)     | 322           | 532           | ?                       | 約240                      | 約160                       | 約280        |
| 収蔵品数                | 121511件       | 33358件        | 約800万点                  | 約35万点                     | 約14万点                      | 約61万件       |
| 職員1人当りの収蔵品数         | 563件          | 293件          | 約8000点                  | 約230点                     | 約570点                      | 約1060件      |
| 学芸員1人当りの収蔵品数        | 1191件         | 585件          | 約32000点                 | 約2300点                    | 約1800点                     | 約1900件      |
| その他1人当りの収蔵品数        | 1279件         | 585件          | ?                       | 約1400点                    | 約810点                      | 約2600件      |
| 運営費                 | 77億円          | 71億円          | 約75百万<br>ポンド<br>(約99億円) | 約225百万<br>ユーロ<br>(約337億円) | 約94370百万<br>ウォン<br>(約66億円) | —           |
| 国からの支援金             | 56億円          | 58億円          | 約43百万<br>ポンド<br>(約57億円) | 約122百万<br>ユーロ<br>(約183億円) | 約94370百万<br>ウォン<br>(約66億円) | —           |
| 自己収入                | 20億円          | 13億円          | 約30百万<br>ポンド<br>(約40億円) | 約96百万<br>ユーロ<br>(約144億円)  | 約4394百万<br>ウォン<br>(約3.1億円) | —           |
| 自己収入割合              | 26%           | 18%           | 40%                     | 43%                       | 5%                         | —           |

(注1) 国立博物館及び国立美術館は2009年度のデータ。ただし職員数、建築面積、展示面積は2010. 4. 1、収蔵品数は2010. 3. 31現在のデータ。

(注2) 国立博物館の職員数及び運営費は国立文化財機構のうち国立博物館分を計上。ただし国立博物館の職員数には法人本部職員を含む。

(注3) 国立博物館及び国立美術館の運営費には施設費を含まず、運営費・国からの支援金・自己収入・自己収入割合は、2009年度決算額である。

(注4) 大英博物館、ルーブル美術館は2008年、韓国国立中央博物館は2008. 12. 31現在のデータ

(注5) 為替レートは、1ポンド=132円、1ユーロ=150円、1ウォン=0.07円で計算(2009. 9. 3現在)

(注6) ルーブル美術館は、その他にルーブル別館(UAEアブダビ)の30年間のライセンス料(144百万ユーロ、約216億円)がある。

(注7) ルーブルの職員数は2008年12月末の職員数。その他、国家公務員ではないが、期限のない契約職員が448人勤務している。

(注8) 大英博物館は、危機管理の問題もあり、衛視の数は公表していない。

(出典：文部科学省国立文化施設等に関する検討会(第1回)机上資料18、平成22年9月24日)

2025 年度 学校推薦型選抜  
教育学部学校教育課程 数学専修

# 「小論文」問題

1. 開始の指示があるまで、この問題冊子を開かないでください。
2. 机には、受験票、黒鉛筆、消しゴム、時計以外のものを置かないでください。
3. 受験票と机の上に貼ってある受験番号が同じかどうか確認し、問題冊子と解答用紙のすべてに受験番号と氏名を記入してください。
4. 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
5. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせてください。
6. 不正行為について
  - ① 不正行為に対しては厳正に対処します。
  - ② 不正行為に見えるような行動が見受けられた場合は、監督者が注意をします。
  - ③ 不正行為を行った場合は、直ちに受験を取りやめさせます。
7. 試験終了後、この問題冊子を持ち帰ってください。

| 受験番号 | 氏 名 |
|------|-----|
| 番    |     |

下記の文章を読んで、以下の問に答えなさい。

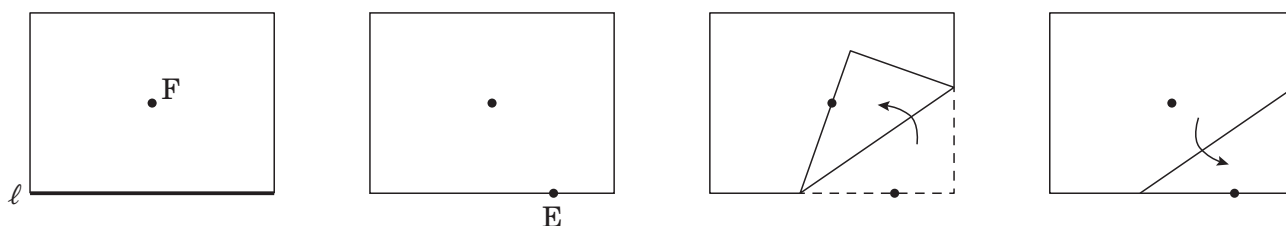
ユークリッド作図法ではコンパスを使ってよいというのが利点である。コンパスのおかげでたやすく円が描ける。これが一番効いているというのは、作図問題を何問か解けば感じられると思う。では、折り紙作図での一番のキーポイントは何か、この節ではそのことを説明したい。まず次の作業を実際に行っていただきたい。

点  $F$  と直線  $\ell$  (ただし、点  $F$  は  $\ell$  上にない) を与える。

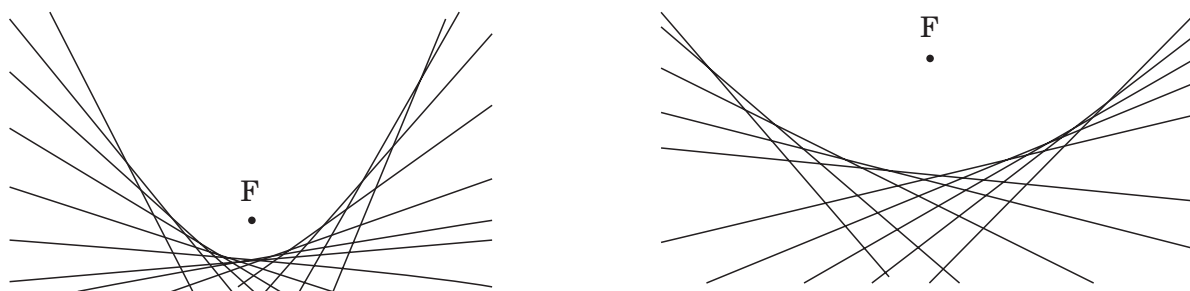
操作 (♣) : 直線  $\ell$  上の点  $E$  を任意にとり、点  $E$  と点  $F$  を重ねて折る。  
この操作を点  $E$  を動かして繰り返し行うとき、何が見えてくるか。

ここで B5 サイズのノートほどの大きさの長方形の白紙をご準備願いたい。(他のサイズの紙でも特に問題はないが、折りやすく、結果が分かりやすいのはこのサイズだと思う。)

長方形の長辺を直線  $\ell$  と思い、ボールペンで紙の中央あたりに点を描き加え、これを上記の点  $F$  と思って上の操作を繰り返してみしてほしい。(ポイントは折り目をしっかりつけること、そうすれば何が見えるかが分かりやすい。よりはっきり見たい方は、折り線を改めてボールペンなどでなぞるとよい。また、点  $F$  を紙の端にとると少し分かりにくい。まずは紙の中央部に点  $F$  がある場合を行ってから、点  $F$  の位置を変えたときの変化を見てみるとよいと思う。)



実際に折ってみた方は次に進んでいただきたい。  
次のような曲線が見えただろうか。



なぜ曲線が見えてくるかというと、いま折った線は実はある曲線の接線になっていて、接線をたくさん折ることにより、曲線を近似していたのである。この曲線は放物線である。

放物線であることの証明

簡単のため直線  $\ell$  と点  $F$  を

$$\ell : y = -a$$

$$F = (0, a) \quad (a \text{ は正の実数})$$

とおく。点  $E$  は  $(b, -a)$  (ただし  $b$  は任意の実数) と表せる。このとき、点  $F$  と点  $E$  を重ねて折ったときの折り線は線分  $FE$  の垂直二等分線であるから、式で表すと

$$y = \boxed{\text{①}}。$$

容易に確認できるように、これは焦点が  $F = (0, a)$ 、準線が  $\ell : y = -a$  の放物線

$$y = \boxed{\text{②}}$$

の接線だから、操作 (♣) を繰り返して得られる曲線は、焦点が  $F = (0, a)$ 、準線が  $\ell : y = -a$  の放物線である。

(杣田幹也、福川由貴子『格子からみえる数学』を改変)

問1.

$\boxed{\text{①}}$ 、 $\boxed{\text{②}}$  に当てはまる式を求めなさい。

問2.

折り線を表す式  $y = \boxed{\text{①}}$  が、放物線  $y = \boxed{\text{②}}$  の接線となる理由を、式を使って説明しなさい。

問3.

この文章では、折り線と放物線の意外な関係が述べられています。小・中・高等学校の算数・数学の学習を通して意外性を感じた経験について、それがどのように意外であったのかも込めて述べなさい。

2025 年度 学校推薦型選抜  
教育学部学校教育課程 理科専修

# 「小論文」問題

1. 開始の指示があるまで、この問題冊子を開かないでください。
2. 机には、受験票、黒鉛筆、消しゴム、時計以外のものを置かないでください。
3. 受験票と机の上に貼ってある受験番号が同じかどうか確認し、問題冊子と解答用紙のすべてに受験番号と氏名を記入してください。
4. 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
5. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせてください。
6. 不正行為について
  - ① 不正行為に対しては厳正に対処します。
  - ② 不正行為に見えるような行動が見受けられた場合は、監督者が注意をします。
  - ③ 不正行為を行った場合は、直ちに受験を取りやめさせます。
7. 試験終了後、この問題冊子を持ち帰ってください。

| 受験番号 | 氏 名 |
|------|-----|
| 番    |     |

問題 1 19世紀初頭、様々な科学実験の結果から近代的な原子の考えが芽生え始めました。これに関し、以下の文章を読んで後の問に答えなさい。なお、同位体については考えないものとする。

ドルトン（1766－1844）はイギリスのマンチェスターで活動した人物で、蒸気機関のワットと同じ町にいたわけですが、ワットよりは三十歳ほど若く、この二人のあいだに交渉があったかどうか、そこまで私はしらべていません。彼は化学者であり、また彼の原子論も化学と密接に関係するのですけれど、原子について書いている彼の著書『化学の新体系』を見ると、彼が原子論の<sup>よ</sup>拠りどころを探しもとめた場所はむしろ物理学—現代ふう<sup>よ</sup>に言えば気体の物性論とでもいうべきもの—のなかであったように思われます。

『化学の新体系』のなかで、彼は原子仮説に関する章を次のような文句ではじめています。

「物体には三種の区別あるいは三つの状態があつて、化学者たちの注意をとりわけ喚起してきた。すなわち、気体、液体、固体という言葉であらわされるものがそれである。われわれが目にするよく知られた例は水であつて、これは状況に応じて三つの状態のすべてをとることができる」

「人々はこれらの観察から、暗黙のうちに広く受け入れられているように思える次のような結論に導かれた。すなわち、われわれの感覚にふれるような大きさの物体はすべて、液体であろうと固体であろうと、引力によって結び合わされた莫大な数の極微粒子、あるいは原子からできている。その引力は状況によって大きかったり小さかったりする」

また、もう一つ彼が考えたことの例をあげますと、こういうのがあります。二種類の気体をまぜて容器に入れると、それらの気体は一樣に混じり合い、その重さにちがいがあつても水と油のように分れることはない。そして、混合気体の圧力は、それぞれの気体の圧力の和になる（いわゆるドルトンの分圧法則です）。彼はこの事実から原子間の斥力は異種の気体原子の間では働かない、などと推論しています。

こういうぐあいに、彼は、物体、なかでも気体、の物性を原子仮説の観点によって洗ってゆき、そこに何か原子の存在をはっきり裏づけるようなものはないかと、あれこれ考えをめぐらすのです。いま言いました原子間斥力もその例ですし、そのほか原子の大きさが何らかの点でものを言うのではないか、とか、いろいろなことを彼はしらべるのです。

しかし、どれもこれも原子の存在の決め手になるようなものは見つからないでいるうちに、彼の目にとまったのは化学反応に関する「定比例の法則」でした。この法則はすでに実験的に化学者の間に知られていたのですが、ドルトンは、自分の心中にある原子論がこの法則と結びつくことに気づいたのです。そしてこれを契機に彼は物性論者の目から化学者の目で物を見ることに方向を変え、その結びつきをたぐって「倍数比例の法則」を推論し、それを実験とくらべることにより、原子論に一つの拠りどころを与えたのです。

彼が『化学の新体系』で取り上げている例によって説明しましょう。それは水素と酸素とが化合して水が得られる反応です。経験によれば、水素2体積と酸素1体積とを混ぜておいて爆発させると、混合気体は完全に消失して全部水になってしまいます。しかしこの実験において水素と酸素との体積比を2対1にしないでおくと、爆発後に余分な気体が残ってしまう。従つて、化合は2：1という一定の体積比でしか行われない。この体積比を質量比になおしますと（便宜上水素の質量を基準にとります）、それは①水素1：酸素5.5であり、それが化合して水6.5をつくる<sup>注1</sup>。このように化学反応が一定の成分比だけでしか行なわれないことを「定比例の法則」と言います。

ドルトンはこの定比例の法則の背後に原子の姿を見たのです。つまり、水素ガスと酸素ガスが化合して水をつくるとき、水素の原子と酸素の原子とが結合して水の分子をつくるのだという描像です。このとき最も簡単な仮説として、彼は水素原子1個と酸素原子1個とが結合して水の分子1個をつくるものと仮定しました。そうすれば、元素の原子は不可分であろうから、水以外に水素と酸素の化合物があるとすれば、その分子は、水素原子  $n$  個と酸素原子  $m$  個とが結合したもの以外には考えられません。このとき当然  $n$  と  $m$  とかは整数です。そうすれば、それらの化合物においては、水素：酸素の質量比は  $1 \times n : 5.5 \times m$  になり、それ以外の化合物は存在しないでしょう。

このように、二つの元素からなる化合物において、その成分の質量比はそれぞれの元素特有の数値（水素と酸素の場合は1と5.5）の整数倍の比になっていなければなりません。そういうわけで、これを「倍数比例の法則」とよびます。ドルトンによれば、この法則は、定比例の法則の一般化であり、原子論からの当然の帰結なのです。

倍数比例の法則においてあらわれてきた元素特有の数値、すなわち水素の1や酸素の5.5などは重要な意味を持つ数です。それは、ある原子1個が他の原子1個と結合するとき、それらの原子の質量比を、水素を基準にしてあらわした値です。ですからその数値はその元素の原子1個の質量を、水素原子の質量を単位にとってあらわした相対質量にほかなりません。原子の相対質量を簡単に原子量とよびますが、このように、相対値であれ、原子の質量が決められるとなると、原子論は非常に具体性をおびてきます。そうなりますと原子論は、もはや単なる空想や思弁の産物以上のものになったと言えましょう。

この発見によってドルトンは勇気百倍したことでしょう。彼は物性論学者から化学者に頭の回路を切りかえて、いろいろな化合物の分析を行ない、次々と倍数比例の法則をかためていきました。そしていろいろな元素について彼のいう原子量を決定しました。一方同じころ、ドルトン以外の化学者のなかにも独立に倍数比例の法則を実験的に発見した者があり、ドルトンは化学者のあいだにだんだんと知己を得てきました。

ドルトンの原子論の性格をまとめますと、彼のやったことは次のようなことだと言えるでしょう。そもそも原子論は、均質物体は限りなく分割できるという連続論とは対照的に、分割には限度があり、どこかで不可分なものにつきあたるという考え方です。従って原子論においては、原子の個数という整数が必ず何らかの役をしているはずですが、それがわれわれの目にする物体があまりにも巨大な数の原子を含むことから、その整数性はわれわれに全く感知できません。ところが、この整数性は、はからずも倍数比例の法則において、鉾脈の露頭のように地上にあらわれていたのです。すなわち、すべての物体は確かに巨大な数の原子からできていますが、水や窒素酸化物がそうであったように、多くの化合物において、その分子は少数の原子だけでつくられており、従ってそこでは整数性が顕著にあらわれています。そして、その分子の集まりである物体は、いかに多くの原子からなっているとしても、そこに分子の整数性がそのまま露頭のように地上に顔を出していたのです。そしてあちこちの山中を探索していたドルトンの目がそれを見のがさなかったのです。ですから、もし、A いわゆる高分子化合物しかこの世に存在しなかったならば、ドルトンの慧眼も原子論をかぎつけることはできなかったでしょう。

しかしドルトンの理論には欠陥もありました。それは、水の分子が水素原子1個と酸素原子1個との結合である、とした彼の仮定が正しくなかったことです。彼の理論では一般的に、

- (1) 元素は不可分の原子によって構成されており、
- (2) 化合物は成分元素の原子が結合した分子によって構成され、
- (3) 二つの元素の化合物が一種しかないときは、化合物の分子は成分元素の原子1個ずつの結合である、

という仮定が用いられています。彼自身仮定(3)については、他の可能性も認めており、『化学の新体系』のなかでもこう書いています。水が水素原子2個と酸素原子1個との結合物であったり、あるいは水素原子1個と酸素原子2個との結合物であったりする可能性も認められねばならない、と。つまり、仮定(3)の根拠には曖昧さが残っていることを彼は認めているのです。そしてそのときには原子量の値も変えねばなるまい、と彼は書いています。

では、どういう仮定が正しいのか。②それはアボガドロの仮説だということが後に明らかになりました。

注1) この1 : 5.5 という比は当時水の電解で得られた水素と酸素の質量比です。ドルトンは後に両方の気体中に水蒸気が含まれている点を考えて、1 : 7にする方がよいと言っていますが、現在の値なら1 : 8となるべきものです。

(朝永振一郎『物理学とは何だろうか (下)』岩波新書より (一部改変))

問 1 下線部①および文末の注1にあるように、現代では、水素1に対して酸素8の質量比になることが知られている。このとき、水素1に対して化合してできた水の水素と酸素の質量比はいくつになるか答えなさい。

問 2 下線部①にあるように、当初ドルトンは水素と酸素の質量比が1 : 5.5であるとしたものの、文末の注にあるように、両方(水素と酸素)の気体中に水蒸気が含まれていたと考え、1 : 7であると修正した。なぜドルトンは水蒸気が含まれているとこのように質量比が変化すると考えたのか、簡潔に説明しなさい。

問 3 下線部②の「アボガドロの仮説」は現代では「アボガドロの法則」と呼ばれ、「すべての気体は、同じ圧力、同じ温度において、同じ体積中に同じ個数の分子を含んでいる」と表現される。この法則に基づく、水素原子と酸素原子の質量比は1 : 16になる。そうなる理由を、本文に即して述べよ。

問 4 下線部Aにある「高分子化合物」とは原子が大量に結合した化合物のことで、分子量が1万を超えるようなものを指すことが多い。なぜ下線部Aのように言えるのか、本文に即して述べよ。

**問題 2** ミトコンドリア病は、日本の指定難病の一つです。この難病の新たな予防技術に関する以下の文章を読んで後の問に答えなさい。

細胞内のエネルギー産生器官であるミトコンドリアの働きが低下することが原因で生じる病気を総称してミトコンドリア病と呼ぶ。ミトコンドリア病の病態は多様であるが、中には神経や筋、心臓等に重大な影響を及ぼすものや致死的な疾患もあり、わが国では国が指定する難病の一つとなっている。2015年2月英国では、ミトコンドリア病の女性の卵子に対して、この疾患が子どもに遺伝することを予防する新しい技術のために卵子等を利用することを認める世界で初めての法案が可決された。これらの新技術は、要約すればミトコンドリア病を発症する可能性のある卵子や受精卵に対して、第三者のミトコンドリアを提供することで、疾患の発生を予防しようとする技術である。これらの技術はミトコンドリア置換、または、ミトコンドリア移植などと総称される。

ミトコンドリア内の数百のタンパク質の遺伝子は核 DNA にコード<sup>a</sup>されているが、ミトコンドリアにも 1 個当たり 5～10 個のミトコンドリア DNA（以下 mtDNA）が存在している。ミトコンドリアゲノムはおよそ 16,600 塩基対あり、これが 13 種類のタンパク質をコードしている。ミトコンドリア病の原因には、核 DNA 上の遺伝子変異とミトコンドリア内部の mtDNA の質的・量的異常とがある。また、核 DNA と mtDNA の相互作用が疑われるものもある。父親の精子内のミトコンドリアは受精時に卵子に入らないか入っても消滅することが知られている。そのため、個人の細胞内のミトコンドリアは、母親の卵子から由来することになる。通常、成熟卵子には数百のミトコンドリアが存在する。ただし、異常のあるミトコンドリアの比率は同じ母親由来の卵子でも一つずつ異なっているため、同じ母親の受精卵であったとしても、ミトコンドリア病が発病しやすいものとしにくいものがある。

mtDNA 上の変異によって引き起こされるミトコンドリア病は、卵子内に存在する変異ミトコンドリアを正常なミトコンドリアと置き換えることで発症を防ぐことができる可能性がある。<sup>a</sup>具体的に英国で許可されたミトコンドリア置換の方法には、卵子紡錘体移植法（maternal spindle transfer:MST）と前核移植法（pronuclear transfer:PNT）の二つがある。MST は第三者から提供された卵子から核 DNA を含む紡錘体を除去し、依頼女性の卵子から採取した紡錘体を移植し、これを依頼男性の精子と体外受精させて受精卵を得るという方法である。PNT は各々第三者から提供された卵子と精子を体外受精させ受精卵を作り、そこから二つの前核（受精後から融合するまでの精子と卵子由来の核）を除去し、依頼者カップルの受精卵から採取した二つの前核を移植するという方法である。ミトコンドリア置換以外のミトコンドリア病の遺伝を防ぐ方法としては、着床前診断や出生前診断（および、選択的人工妊娠中絶）などがある。この他には、卵子提供を受けるという方法などもありうるが、その場合には、当然母となる女性との間に遺伝的なつながりは失われる。ただ、ここで挙げたいずれの代替方法についても、それぞれが倫理的論争のある技術であることも確かである。

別の問題としては、ミトコンドリア置換と生まれてくる児の同一性の問題がある。すなわち、ミトコンドリア置換を受けた胚から誕生した子どもは、これを受けなかった場合と同じ同一性を保持するののかという問題である。例えば、ナッフィールドカウンシル<sup>\*2</sup>の見解によれば、生まれてくる児の遺伝的性質の 99.9 % は核 DNA によって決まるので、mtDNA は個人の同一性には影響しない。上のような議論においてその<sup>そ</sup>組上にあがっているのは、ある存在が異なる二つの時点で、単一、かつ同一の存在であるという意味での同一性、すなわち、個人の<sup>1)</sup>数的

な同一性 (numerical identity) の問題である。ただし、ナッフィールドカウンシルも幅広く検討しているように、同一性概念は非常に多様である。そのため、例えば個人の同一性は遺伝子ではなく、当人の生きる世界や物語によって決まるとする。<sup>2)</sup> 物語的な同一性 (narrative identity) の観点からは、ミトコンドリア置換の有無によって同一性は変化すると言える。なぜならば、Aさんの精子とBさんの卵子から誕生する子ども  $\alpha$  と、Aさんの精子とBさんの卵子の核とCさんのミトコンドリアから誕生する子ども  $\alpha'$  とでは、ミトコンドリア病の罹患の有無や両親以外の第三者が自身の誕生に関与しているか否か、および、その告知の問題等の点においてかなり異なる生の物語が予想されるからである。

ただし、このような同一性への影響が常に倫理的に不正なのかどうかについては議論がありうる。例えば、臓器移植を受けることを例に考えた場合、移植を受けることで個人が（比喩的にではなく）別の存在になってしまうかぎり、移植の前後で個人の数的な同一性が変わるとは言えない。一方で、移植を受けるか受けないかによって、個人の生きる物語や世界が劇的に変わるとすれば、移植によって物語的な同一性が変化していると言えるだろう。しかし、一般的には、このような物語的同一性の変化が移植医療を倫理的に不正なものにするとは考えない。<sup>b)</sup> もしも、同じような議論が成り立つとすれば、物語的同一性の変化だけを以ってミトコンドリア置換を倫理的に不正であると判じることは難しい。

英国保健省\*3やナッフィールドカウンシルは、「3人の遺伝的親」という表現に対して否定的な見解を示している。

“遺伝学的な観点から言えば、實際上、その子ども（ミトコンドリア置換を受けた胚から誕生した子ども）は3人の人から由来するDNAを持つことになる。しかし、あらゆる利用可能な科学的情報が指し示すのは、個人の性質や形質に関わる遺伝子は核DNA、すなわち、その子どもの父と母だけから由来するものであるということであり、提供されたmtDNAはそれらの性質に影響することはないということである。”

このように、mtDNAの個人の性質や形質への影響力の低さから、ミトコンドリアの提供者を親と呼ぶことには問題があるとしている。また、政策形成の過程でHFEA\*4が行った一般の人々を対象としたワークショップにおいても、遺伝的寄与の低さを理由として、「3人の遺伝的親」のような呼び方は不適と考える者が多かった。ただし、英国保健省やナッフィールドカウンシルも、遺伝的なつながりはともかく、情緒的なつながりを全く認めていないわけではない。実際、子どもの出自を知る権利を（匿名情報等に限定的にはあるが）部分的に保障しているのは、医学上のメリットに加えて、このような一応のつながりを認めてのことである。

\*1 コードする；特定のタンパク質を作るための情報を持つこと

\*2 ナッフィールドカウンシル；英国の生命倫理問題を専門的に議論する独立機関

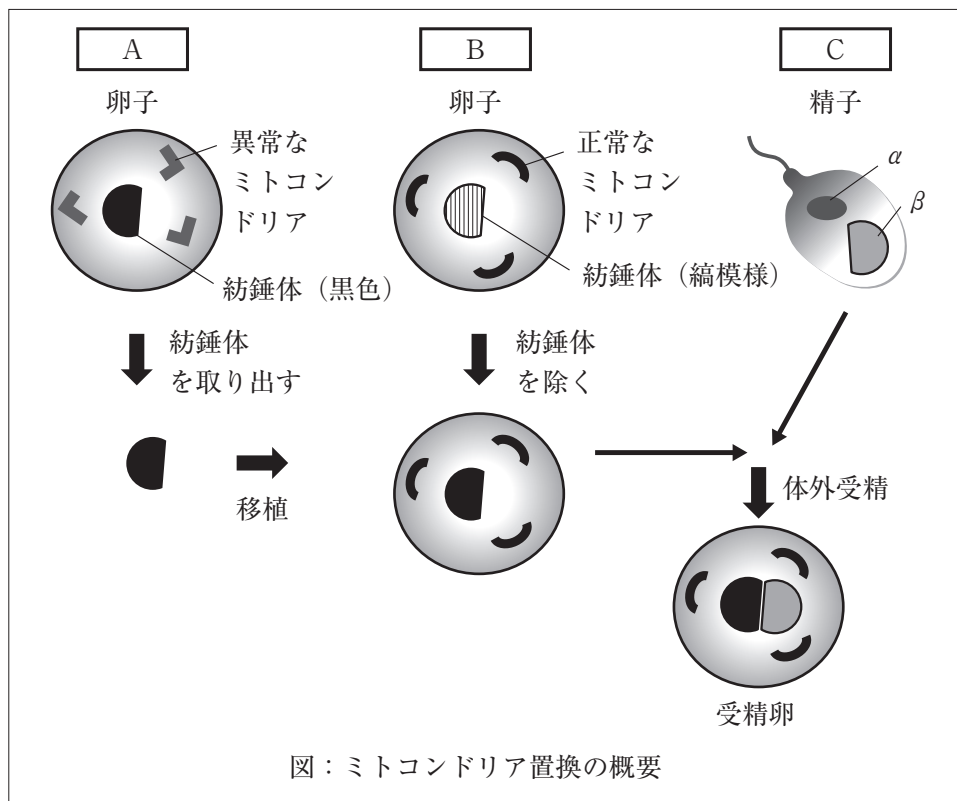
\*3 英国の保健と社会保障政策などを担当する行政機関

\*4 HFEA；英国の生殖医療と生殖医学研究の管理と運営を担う機関

（伊吹友秀『ミトコンドリア置換における「3人の遺伝的親」の問題についての生命倫理的考察』

生命倫理 26(1)2016 より（一部改変）

問 1 以下の図は、ミトコンドリア置換の概要を示す。この図は、下線部 a の卵子紡錘体移植法 (MST) と前核移植法 (PNT) のどちらを示しているか、について理由とともに 60 字以内で解答しなさい。また、図中の卵子または精子を提供する A、B、および C は誰か、について文章の第 3 段落に記載された単語で解答しなさい。



問 2 問 1 の図中の  $\alpha$  と  $\beta$  は、精子の核 DNA またはミトコンドリア DNA である。核 DNA は  $\alpha$  と  $\beta$  のいずれであるかについて、理由とともに解答しなさい。

問 3 下線部 b のように筆者が考える理由を説明しなさい。

問 4 英国保健省やナッフィールドカウンシルが、下線部 c のような見解を示している理由を 110 字以内で述べなさい。

問 5 下線部 c の英国保健省やナッフィールドカウンシルの見解に基づいた場合、ミトコンドリア置換により影響を受けない個人の同一性は、下線部 1) の「数的な同一性 (numerical identity)」と下線部 2) の「物語的な同一性 (narrative identity)」のどちらであるかを理由とともに解答しなさい。

二〇二五年度 学校推薦型選抜

教育学部学校教育課程 音楽専修・美術専修

特別支援教育専修

教育学部発達教育課程

初等連携教育専修

児童心理教育専修

幼児心理教育専修

# 「小論文」問題

1. 開始の指示があるまで、この問題冊子を開かないでください。
2. 机上には、受験票、黒鉛筆、消しゴム、時計以外のものを置かないでください。
3. 受験票と机の上に貼ってある受験番号が同じかどうか確認し、問題冊子と解答用紙のすべてに受験番号と氏名を記入してください。
4. 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
5. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせてください。
6. 不正行為について
  - ① 不正行為に対しては厳正に対処します。
  - ② 不正行為に見えるような行動が見受けられた場合は、監督者が注意をします。
  - ③ 不正行為を行った場合は、直ちに受験を取りやめさせます。
7. 試験終了後、この問題冊子を持ち帰ってください。

| 受験番号 | 氏 名 |
|------|-----|
| 番    |     |

次の文章を読んで、問いに答えなさい。

アーサー・ケストラーは、動物の行動と人間の行動を比較して、大変面白い比喻で説明している。生得的行動はいわばジュークボックスのようなものであり、学習に基づく行動はピアノの演奏のようなものだという。ジュークボックスは現在ほとんど使われないが、かつては遊技場にはたいてい置いてあった自動演奏装置である。望みの曲を聞きたい時は、その曲を指示するボタンを押す。するとその曲のレコードが選定されて、曲が演奏される。つまり、一つのボタンと曲とがいちいち対応しているわけで、刺激と反応とが対応する生得的行動の発現はこのようなものである。ピアノは八八の鍵盤から成り立っており、一つの鍵盤は一つの音に対応している。しかし、ピアノの場合はその鍵盤を使って、無数の音楽を奏でることができる。それが人間行動の特徴だというのであるが、この比喻を使って、<sup>(1)</sup>個性と学習について次のような考え方ができるだろう。

鍵盤を遺伝子と考えれば、わかり易いであろう。われわれ人間も、遺伝子の制約から逃れるわけにはいかない。しかし、人間は学習によって遺伝子を自在に操作する能力を持っている。それは鍵盤を操作して音楽を作り出すのと似ている。鍵盤の音は物理的には一定の振動数を持ったものだが、叩き方によって強弱はもとより、違った音色を出すことができるということが大切なのである。同じ曲であっても、演奏の仕方によって上手下手があり、また、曲想の違いがでてくることになる。その上、遺伝子の数は同じでも、人によって持っている遺伝子の質は同じでないから、当然違った曲ができるであろう。遺伝子を学習という行為で操作して自分自身で作曲した曲、それが個性というものののだ。

ピアノから音を引き出すだけならば、ただ鍵盤を叩けばよいわけだからごく簡単なことだ。だが、曲を弾くとなると、そうたやすくはできない。ピアノの練習をした人は知っているように、まず音階の配列を知り、音階を弾くための指使いを覚えなければならない。それからバイエルなどの基本練習曲、それがあがれば次にチェルニー三〇番、という

ふうにしだいに難度をあげていく。

ピアノ曲を弾くためには、基礎的訓練が必要である。それと同じように、自分が持っている遺伝子の性質、つまり素質を伸ばし、個性を作り上げるためには訓練が必要である。勉強といわれるものがそれであって、システマティックな学習の積み重ねによって、はじめて自分の素質を表現することができ、個性を創出することができるのである。

創造的行為とは、各人が自分の曲を作曲することである。子どもの教育が画一的であれば、誰もが同じような曲を作ってしまう。そして、ともすれば構成のがつしりしたソナタをよしとして、それを目指す傾向が強い。ソナタを作曲するのは大変なことだ。苦心<sup>くしんさんたん</sup>惨憺してできあがったあぐく駄作だということも往々にしてある。すべての子どもにソナタを作曲させようという教育は、愚かな試みである。すぐれた曲は、何もソナタに限らない。童謡、歌謡曲、ポップス、ニューミュージック……、それぞれにすぐれた曲がある。「赤とんぼ」のようなわずか八小節にすぎない単純なメロディーの曲でも、傑作であることには変りはない。作曲や演奏の仕方は、子どもの素質によってさまざまな姿をとるべきであろう。

○×式テストのよくない所は、ジュークボックス的な能力のテストにすぎない点である。与えられた設問に対する複数の答えのうちから、どれが正解であるかを選択するだけだ。問いに対して、解答は常に一つしかない。こういう思考様式を植えつけられているから、学生に対して質問すると、ほとんどの場合答えず、もじもじして口ごもる。複数の答えの中から正解を選び出す作業には馴れているが、自分で考え、考えをまとめて言語化する行動型の訓練を受けていないからである。それに、問いに対して常に正解は一つしかないと教えられてきたことが、いつそう返答を鈍らせる。

数学の問題でさえ、解き方はいくつかある。多くの場合、正解は複数あることが普通である。フランス革命が起こった年代はさまっているが、なぜ革命が起こったのか、その主謀者は誰かということになると、いくつかの考え方や立場がある。人文社会系だけではなく、自然科学においても複数の説が並び立つことは珍しくない。進化という現象を疑う

人は少ないが（これでさえ否定する人もいる）、進化のメカニズムとなるといくつかの説が併列し、将来どのように収斂<sup>しゅうれん</sup>していくのかよくわからない。地震学なんかになると、地震予知については複数説が相寄って討議をかわしているのが現状である。だから、答えはいくつもあつて正解ははっきりしない、という問題が多い。

小学生から大学生まで、一つだけ答えを選ぶ訓練をさせられてきたので、自分で考え、自分で答えを作り出すという行為にきわめて不馴れなのである。つまり、<sup>(2)</sup>ジュークボックス的思考になり、ピアノ的思考から遠ざかつてしまっているといえる。

（河合雅雄『子どもと自然』より）

問一 傍線部（1）とあるが、著者は個性と学習についてどのようなものと述べているか。本文の内容に即して一五〇字以内で述べなさい。

問二 著者は現代の子どもたちについて、傍線部（2）に記されたような危機感を抱いている。著者が本文で論述したことを参考に、「社会の変化が激しい時代に、予測困難な出来事に対応していく力が求められているこれからの子どもたちに必要な教育」について、あなたの考えを六〇〇字以内で述べなさい。

2025 年度 学校推薦型選抜  
教育学部学校教育課程 体育専修

# 「小論文」問題

1. 開始の指示があるまで、この問題冊子を開かないでください。
2. 机の上には、受験票、黒鉛筆、消しゴム、時計以外のものを置かないでください。
3. 受験票と机の上に貼ってある受験番号が同じかどうか確認し、問題冊子と解答用紙のすべてに受験番号と氏名を記入してください。
4. 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
5. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせてください。
6. 不正行為について
  - ① 不正行為に対しては厳正に対処します。
  - ② 不正行為に見えるような行動が見受けられた場合は、監督者が注意をします。
  - ③ 不正行為を行った場合は、直ちに受験を取りやめさせます。
7. 試験終了後、この問題冊子を持ち帰ってください。

| 受験番号 | 氏 名 |
|------|-----|
| 番    |     |

次の文章を読んで問いに答えなさい。

学校ではオリンピック・パラリンピック教育と呼ばれる学習が行われている。スポーツ庁が主宰した有識者会議はこの学習の方法や目的について、概ね「『大会についての学び』と『大会を通じた学び』の二面があり、前者は大会やスポーツなどに関する知識を、後者は共生社会や持続可能な社会を構成する市民としての素養を学ぶ。」と説明している<sup>1)</sup>。また、国内で大会が開催されるたび、開催都市を中心に、一過性の流行のように行われてきた。しかし、2020年の東京大会<sup>2)</sup>の開催決定を機に、学習指導要領にこの取り扱いが記され、全国的かつ恒常的に実施することになった。

すると、一過性の活動ならば見過ごすが、そうでないならば指摘せざるを得ない重大な問題がある。スポーツ庁が集積している実践事例報告<sup>3)</sup>を見ると個々の実践は有意なものばかりである。だが、実践事例の全体を見ると大きな欠落があることに気がつく。

確かに、オリンピックやパラリンピックには文化的価値や社会的意義が溢れ、それらの教材価値は高い。他方、政治、経済、国際、環境、社会などの各面で問題を発生させ、中には保健体育科の教科書に掲載されている事案もある。それにも関わらず、その正の側面のみを教材とする実践事例ばかりで、負の側面を取り扱った実践事例はないのである。教育活動として、この実態は「欠落がある」という指摘に留まらず、「不健全である」と断じざるを得ない。言うまでもなく、正負の両面を取り扱うべきである。

もちろん、オリンピックやパラリンピックを否定する意図はない。むしろ、その健全な発展を願っての主張である。また、大会をめぐる生じている問題の根源は世上にある。学習の視点をそこに広げれば、その解決に資することも期待できる。これは、前出の有識者会議が目指す「市民としての素養を学ぶ」という目的と一致する。

例えば、わが国は政治や経済の分野で男女共同参画が遅れている<sup>4)</sup>。社会に「これは男性向き、あれは女性向き」といった誤った男女の役割分担意識があることが一因だ。ジェンダー・バイアスと呼ばれるこの問題の解決の妨げは「問題に気がついていない人が多い」ことである。オリンピックを教材としてこの問題を子ども達に学ばせることができる。

先の東京大会では野球とソフトボールで日本チームが金メダルを獲得した。メディアは選手の活躍はもちろん、歓喜する人々の様子を大々的に報じた。しかし、「野球とソフトボールは『似て非なスポーツ』である。野球をする女性も、ソフトボールをする男性もいる。なぜ、オリンピックでは『男性は野球、女性はソフトボール』と分けるのか。」と指摘したメディアは皆無であった。これは明らかにジェンダー・バイアスである。そして、多くの人、いや、ほとんどの人が気づいていないのである。

1896年のアテネ大会に始まる近代オリンピックは、当初「全ての競技で男性のみ参加」であった。2012年のロンドン大会で、男性のみ参加の野球と女性のみ参加のソフトボールが実施競技から外れ、男性のみ参加であったボクシングに女性が参加し、「全ての競技に男性も女性も参加」となった<sup>5)</sup>。ジェンダー・バイアスがなくなるには随分時間を要した。

しかし、先の東京大会では、開催都市提案で「男性は野球、女性はソフトボール」を追加し、これを元に戻した。開催都市の一市民として恥ずかしい気持ちもある。すべきは他になかったであろうか。

そう言えば、大谷翔平選手が「野球しようぜ」と全国の小学校にグローブを配った。彼の出身高校には全国的に数少ない女子硬式野球部があり、競技力向上と普及とに頑張っている。彼が後輩の応援をも意図していたかは想像の域を出ない。しかし、子ども達にこの課題を伝え、そのうえでグローブの使い方を考えさせたら、子ども達の心はもちろん、未来社会に大きな変革が起きることは確信に近い。

やはり、負の側面があろうとも、オリンピックやパラリンピックそしてスポーツは社会を変革させる大きな力を持った「人類の宝物」だ。いや、そうしなければならない。

- 1) オリンピック・パラリンピック教育に関する有識者会議（2016）「オリンピック・パラリンピック教育の推進に向けて（最終報告）」
- 2) 新型コロナウイルスの感染拡大により1年順延し、2021年に開催された。
- 3) スポーツ庁（2024）「オリパラ教育の実践事例」
- 4) 内閣府（2024）「男女共同参画に関する国際的な指数」
- 5) 女性のみが参加したシンクロナイズドスイミング（当時の呼称）は競技区分「水泳」の、新体操は競技区分「体操」の、それぞれ一種目と区分されている。

問1 全文の要旨を200字以内でまとめなさい。

問2 著者の主張の主題に対するあなたの考えに基づいて、次の二題から一題を選択し、600字以内であなたの考えを述べなさい。

問2-1 著者の主張の主題に賛意や同意が強いならば、その理由を説明するとともに、あなたが教員を目指す学校種（小学校、中学校、高等学校など）で、従来と異なる負の側面を取り扱うオリンピック・パラリンピック教育を行うならば、どのような課題を題材とし、学習を通して児童生徒に何を培うかについて、あなたの考えを述べなさい。

問2-2 著者の主張の主題に反意や疑問が強いならば、その理由を説明するとともに、あなたが教員を目指す学校種（小学校、中学校、高等学校など）で、従来通りの正の側面を取り扱うオリンピック・パラリンピック教育を行うならば、それを「より良く」実施するための工夫について、あなたの考えを述べなさい。

二〇二五年度 学校推薦型選抜  
教育学部学校教育課程 家庭専修

# 「小論文」問題

1. 開始の指示があるまで、この問題冊子を開かないでください。
2. 机には、受験票、黒鉛筆、消しゴム、時計以外のものを置かないでください。
3. 受験票と机の上に貼ってある受験番号が同じかどうか確認し、問題冊子と解答用紙のすべてに受験番号と氏名を記入してください。
4. 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
5. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせてください。
6. 不正行為について
  - ① 不正行為に対しては厳正に対処します。
  - ② 不正行為に見えるような行動が見受けられた場合は、監督者が注意をします。
  - ③ 不正行為を行った場合は、直ちに受験を取りやめさせます。
7. 試験終了後、この問題冊子を持ち帰ってください。

| 受験番号 | 氏 名 |
|------|-----|
| 番    |     |

以下の文章を読んで、次の問いに答えなさい。

## 日本の伝統文化について

人は、自らの身近にあるものについて、関心を払わないままに過ごしてしまっていることが多い。故郷は遠くにありて思うものの一句ではないが、<sup>ア</sup> 身近にあるものから離れた時、人はその身近にあったものの大切さ、いとおしさに気がつく。日本人にとって、もっと大切にしなければならない偉大なる日本の伝統文化についてもそのことがいえよう。海外に出た多くの日本人が、異郷の地において日本の美を再発見し、日本の伝統文化の真髄を再認識することが多いからである。また、来訪した外国の人々の眼によって教えられることも多い。

それは、日本という国の地理的・自然的条件が作用しているからだということもいえるであろう。日本列島をアジアのネックレスと呼ぶ人もいるように、日本海をはさんでアジア大陸に近接した洋上に浮かぶ日本の諸島は、東に太平洋という大海を控え、かつてアメリカ大陸との交渉は全くなかったという状況にあった。

悠久の昔、この日本列島で生活をはじめた日本人の祖先は、南方からの潮流に乗って渡来した南方系の人々と、中国大陆や朝鮮半島から日本海を渡ってきた北方系の人々であったろうと考えられているが、これらの人々は長い年代を経る間に日本民族としての血脈を形成し、日本人としての独自の人種体系を作りあげることになった。大陸にある諸国のように、地続きの国境線はなく、また、時代時代による国境での変化もなかった島国の<sup>イ</sup>日本では、人種の<sup>※</sup>混濁<sup>こんくわう</sup>という事態もほとんどなかったのである。

このような安定した状況の中にあつたため、日本人は内に目を向けるより外に刺激を求めるといふ性向をいつのまにか身につけることになってしまったように思われる。

日本列島に住みついた日本人の祖先の生活の中から文化は興ったが、さらにまた、シルク・ロードを経て<sup>※</sup>東漸した文化は、インド文化、中国文化、朝鮮文化などに結実し、これらの諸文化が日本海を渡ってこの島国にも伝えられた。しかし、その文化の伝播は海岸に寄せては返す波のように律動的ではなく、かつそれほど頻繁ではなかった。<sup>※</sup>舶来という言葉がいまでも生きているように、大陸からの文化は船に乗って日本にやってきた。大漁船を迎える漁港の人々のように、日本人はそれらの文化を受け入れ、自分たちの生活の中にそれらを取り込んだ。

このようにして受け入れた東洋文化は、東に太平洋という障壁があるために、単に通る過ぎる文化とはならなかった。いわば東洋文化の吹き溜まりとなり、堆積場ともなったのである。次なる新たな文化が到着するまでの間、日本人はその文化を洗い上げ、練り上げて日本人好みの文化に仕立て上げた。まるで酒を醸すように、その文化を発酵させたのである。

これが、東洋文化の中でも特色ある位置を占める日本の伝統文化の価値の秘密である。しかも、侵されることがない条件があるところから、完成された文化はそのままに承け継ぎ、また新たな文化を摂取して発酵させるという過程を繰り返して、過去の各時代の文化を温存しながら重層的に伝統文化を保持してきたというのも稀有の例であり、それがまた、日本の伝統文化の特色ともなっている。

※混淆（こんこう） 　　いりまじること

※東漸（とうぜん） 　　だんだん東へ進み移ること

※舶来（はくらい） 　　外国から渡来すること。また、そのもの。

（伝統芸能への招待1　日本の伝統芸能のひろがり（高橋秀雄）　よりの抜粋）

（「文化庁月報」　第一六三号　昭和五七年四月　二六頁から二七頁）

問一　あなたが考える、日本の伝統文化として生活にかかわるものを3つあげなさい。

問二　傍線アに、「身近にあるものから離れた時、人はその身近にあったものの大切さ、いとおしさに気がつく。」とありますが、日本の伝統文化についてもそのことがいえる理由を、文中の言葉を使って八十字以内で説明しなさい。

問三　傍線イに示す、「日本では、人種の混淆という事態もほとんどなかった」理由を文中の言葉を使って五十字以内で説明しなさい。

問四　傍線ウに示す、「東洋文化の中でも特色ある位置を占める日本の伝統文化の価値の秘密」について、著者の考えを百八十字以内で記しなさい。

問五　文中にあるように、日本では過去の各時代の文化を温存しながら重層的に伝統文化を保持してきました。しかし、現在伝統文化は、急激な社会の変化に伴い次第に忘れられつつあることが課題です。伝統文化が忘れられつつあることの社会的な背景について説明するとともに、伝統文化を継承するための方法を教育の側面から考え、四百字以内で述べなさい。

2025 年度 学校推薦型選抜  
教育学部学校教育課程 英語専修

# 「小論文」問題

1. 開始の指示があるまで、この問題冊子を開かないでください。
2. 机には、受験票、黒鉛筆、消しゴム、時計以外のものを置かないでください。
3. 受験票と机の上に貼ってある受験番号が同じかどうか確認し、問題冊子と解答用紙のすべてに受験番号と氏名を記入してください。
4. 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
5. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせてください。
6. 不正行為について
  - ① 不正行為に対しては厳正に対処します。
  - ② 不正行為に見えるような行動が見受けられた場合は、監督者が注意をします。
  - ③ 不正行為を行った場合は、直ちに受験を取りやめさせます。
7. 試験終了後、この問題冊子を持ち帰ってください。

| 受験番号 | 氏 名 |
|------|-----|
| 番    |     |

次の英文を読んで、後の設問に日本語で答えなさい。

Intercultural competence, or IC, is an ability to interact with people from other cultures. Byram (1997) explains that the four components of IC are attitudes, knowledge, skills and critical cultural awareness. The concept of IC tells us that the goal of foreign language learning is not to become native speakers of a foreign language.

How can we develop IC in elementary school children? What can the teachers start with? Here are some tips.

- Since elementary school students are in the process of acquiring cultural knowledge, they are open-minded and full of curiosity about other cultures. It might be a good time for the teachers to develop students' 'positive attitude' toward foreign cultures.
- In the 5th and 6th grades, students gradually develop abstract thinking. Therefore, be careful not to make the class only about learning cultural knowledge. It would be nice if you can think of ways to allow students to 'experience' others' viewpoints, such as acting them out.

As globalization progresses, the cultural backgrounds of English speakers are becoming more diverse. In addition, technologies such as machine translation are evolving dramatically. In this modern age, the importance of developing IC will grow.

(金森強 編著, 『CLILで習得する小学校英語指導の基礎』 ミネルヴァ書房. 2024より一部改編)

**【設問 1】**

本文の第一段落の大意を日本語100字以内でまとめなさい。

**【設問 2】**

今の時代、4つのICの中で最も重要になるのはどの能力だと思いますか、その能力を身に付けることの意義やその能力育成を目指した教育の在り方について、あなたの考えを日本語700字以内で論じなさい。

二〇二五年度 学校推薦型選抜

人間科学部 人間科学科・心理学科・臨床心理学科

# 「小論文」問題

1. 開始の指示があるまで、この問題冊子を開かないでください。
2. 机には、受験票、黒鉛筆、消しゴム、時計以外のものを置かないでください。
3. 受験票と机の上に貼ってある受験番号が同じかどうか確認し、問題冊子と解答用紙のすべてに受験番号と氏名を記入してください。
4. 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
5. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせてください。
6. 不正行為について
  - ① 不正行為に対しては厳正に対処します。
  - ② 不正行為に見えるような行動が見受けられた場合は、監督者が注意をします。
  - ③ 不正行為を行った場合は、直ちに受験を取りやめさせます。
7. 試験終了後、この問題冊子を持ち帰ってください。

| 受験番号 | 氏 名 |
|------|-----|
| 番    |     |

「左記の文章を読んで、後の設問に答えなさい。」

私たちはとかく自分がしゃべることに一生懸命になる「自分が話す文化」のなかにいるので、相手に質問するのが上手ではない。ましてや謙虚な姿勢で聞くとなると、特に難しい。そもそも、自分が話すことの、いったいどこがそんなに悪いのか。

この問いに端的に答えるには、社会的な視点が役に立つ。社会的にみると、質問せずに一方的に話すことは、相手を上から見下ろすような格好になるのだ。つまり、「あなたはこのことを知っているべきですが、まだご存じないでしょうから教えてあげましょう」というのを言外に含んで示唆しているに等しい。

こちらが聞いてもいないことを相手が話し始めたとき、私はそのことをすでに知っている場合が多いので、「なぜこの人は私が知らないという前提で話をしているのだろう」と思うことがある。すでに自分も知っている、あるいは検討済みのことを相手に言われてしまうと、私は少なくともイライラするし、それがあまりにもひどいと不愉快になる。たとえ相手が「ほんのご参考程度に聞いていただければいいんです。もしかしたら、まだ検討していらっしゃらないかもしれないと思ったものですから」などと言葉を補ってみたところで、それはあまり助けにもならないし、説得力もない。

一方で、質問するという行為は会話の相手に力を与えると同時に、一時的に私を弱い立場に置くことになる。私が知りたかったこと、あるいは知る必要があることについて、相手はなんらかの情報を持っているのだということが示唆されるからだ。つまり、その人が会話の方向付けをおこなうことになるので、私のことを助けることもできれば傷つけることもできる。まさしくこのような状況が、人間関係を築くための扉を開けてくれるのだ。

これから先、特にその人と話したり付き合ったりする必要がないのであれば、自分が一方的に話すスタイルでも構わない。だが、その人より良いコミュニケーションをとり良好な関係を築きたいのであれば、相手に質問せずに自分ばかり話していると、大きなリスクを背負うことになる。

付き合いが深まるような会話は、社会的な観点から両者にとって公平で、バランスが取れていなければならない。その人と良い関係を築きたいと思うなら、「自分は投資しているのだ」と考えるところから始めなければならない。「謙虚に問いかける」とは注意深く気を配ることだから、まさに先行投資なのである。こちらから問いかけると、相手には次のようなメッセージが伝わる。

「あなたの言うことに耳を傾けます。会話の主導権を握っているのは、あなたです」

それによって、知らないことや求めていた情報が手に入るのであれば、投資に対するリターンを享受できる。新しい発見があれば、それ自体がありがたい。まさに、質問したからこそ教えてもらえたという連鎖的な流れを繰り返すことによって、相手との関係が発

展し始めるのだ。

主導権を相手に渡し、むしろ私を無視したわけでも利用したわけでもないのだから、こちら側には「信頼」が生まれる。同様に、むしろ私も私を信用する。こちらが相手に関心を示し、注意深く話を聞いてあげたのだから。つまり信頼関係を築くことのできる会話とは、両者が投資をおこない、その代償として価値のあるなにかを受けとる相互作用なのだ。

ここまで述べてきたことは、あくまでも適切なマナーや礼儀として文化的に許容されている範囲内で起こる。なにがその場にふさわしい質問や発言かを決める文化的な許容範囲をそれぞれが認識していて、その認識によって導かれる連鎖的な流れのなかで、私たちは互いに気を配ったり情報を交換したりするのだ。

ところが、こうした連鎖的な流れは当たり前のようには発生しない。それはなぜだろう。質問の仕方なんて誰でも心得ているはずなのに。確かに、私たちは相手に尋ねる方法は知っている。しかし自分では質問しているつもりでも、それは単に言葉づかいが変わっただけで、結局は自分が言いたいことを質問の形式に置きかえたただけか、あるいは自分が正しいことを確かめるために相手に聞いているにすぎない場合が多い。しかし、自分ではそのことに気づいていないのだ。

私たちは、相手に聞くことよりも自分が話すことを偏重するきらいがある。実用を重んじ、合理的に問題を解決しようとする社会では、知識を得ることと、自分が知っていることを人に話すことに価値が置かれているからだ。また、我々の構造化された社会では、人間関係を築くことよりも課題を遂行することのほうが重要だと考えられている。こうした社会では質問はもっぱら部下がすべきことであり、上司は問いかけるよりも話す役割を担うことが期待されているのだ。そもそも、人に聞くなんて自分の無知や弱い部分をさらすようなものだと考える風潮がある。だから私たちは、できるだけその行為を避けようとする。

ところが、むしろ問いかけることを心がけたほうが着実に良い結果を生むということが、多くの証言によって明らかになってきた。しかも、とりわけ上司が「謙虚に問いかける」を実践して円滑な人間関係を構築すると、特にその傾向が顕著になるのだ。相手を尊重する質問をすれば、「あなたの話に関心を持っています」という印象を与え、真摯に耳を傾けるといふサインを送ることができるので、そのことが相手にも力を与える。この時点においては一方が他方を頼っていることを示唆しているので、今ここで必要な謙虚さという種類の謙虚さが示されている。謙虚さのかたちはほかにも二つ挙げられるが、これはそれらとは区別して語られるべきである。

（エドガー・H・シャイン『問いかける技術―確かな人間関係と優れた組織をつくる』より）

【設問】 「二方向的に話すことと質問することの相違」について、筆者の主張を要約するとともに、これまでの自分自身の経験を振

り返り、考えたことを述べなさい。（800字以上1000字以内）。

二〇二五年度 学校推薦型選抜  
文学部 日本語日本文学科

# 「小論文」問題

1. 開始の指示があるまで、この問題冊子を開かないでください。
2. 机には、受験票、黒鉛筆、消しゴム、時計以外のものを置かないでください。
3. 受験票と机の上に貼ってある受験番号が同じかどうか確認し、問題冊子と解答用紙のすべてに受験番号と氏名を記入してください。
4. 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
5. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせてください。
6. 不正行為について
  - ① 不正行為に対しては厳正に対処します。
  - ② 不正行為に見えるような行動が見受けられた場合は、監督者が注意をします。
  - ③ 不正行為を行った場合は、直ちに受験を取りやめさせます。
7. 試験終了後、この問題冊子を持ち帰ってください。

| 受験番号 | 氏 名 |
|------|-----|
| 番    |     |

次の文章は、日本語と女性との関わりについて述べた書籍の冒頭に「社会とことば」と題して示されたものです。文章を読み、まず、社会とことばの關係に関する筆者の考えをまとめなさい。次に、これまでの経験または今後の大学入学後の自身の学びについて具体的に触れながら、性別の問題に限定せず、「社会とことばの關係」についてのあなた自身の考えを述べなさい。

小論文の冒頭にあなたの考えがわかるように適切な題をつけ、四五〇字以上六〇〇字以内（句読点や記号および段落のために生じる余白も字数に含む）で書きなさい。

言語と社会の間には密接な關係がある。その言語を所有している社会のさまざまな特質は、しばしばその言語にみごとに反映する。その社会を支える人たちの思想、美意識、あるいは社会の仕組みの特长、そんなものもそのことばを見ればよくわかることが多い。あるいはある一定の時代の特长なども、その時期特有のことばを見れば非常によくわかったりする、その最たるものがたとえば流行語である。すなわち、ことばというものは社会のいろいろな面でのありようをおのずとその言語じたいに内蔵すると言つてよい。このことばの性格を利用して、いろいろな試みがなされることがある。キイ・ワードによってそのことばを使う社会の特性を論じたりするのはその例である。

一方逆に、ことばが人間のありようを規定することもある。そのような言語を使うことによって、人間は拘束され、一定の型にはめこまれてゆく、そのことばがあることによって人間をそのことばのように作ってゆく、そういう見方をするようになってしまふ、という面である。「わび」ということばが存在することによってわれわれ日本人はいとも簡単に「わび」の存在を実感するということのようなものである。

そういう場面がもつとも悲惨に、はじめにあらわれてくるのは、人を差別する行為、思想、そしてことばというセットと人間との結びつきである。そのことばがあることによって、人は本来そのような考えをいだいてはならぬ人々に対して、そのような考えをいだき、人間關係を不幸なものにわざわざしてゆく。ことばというものは、人間にとって非常に実り多いものであると同時に、この上なく残酷な道具であることもある。

さて私は、この書において、日本の女性のさまざまな問題とことばとのかわりを、今述べたことばと社会のかかわり方の二面

を通して見ようとする。

## △中略▽

ただし、ことばは社会を素直にあるがままに写し出すものではない。ちょうど水の中に棒を入れたときの屈折のように、ことばと社会との関係は、一種の歪<sup>ゆが</sup>みを媒体としている。まっすぐに写し出す面もあることはたしかであるが、ややゆらめいたり、ゆがんだりして社会のさまざまなありようは写し出される。あるいはまた、一切そのようなものとはかわりない、実に強固な、いわば言語自身とでも言いたい面も含む。語彙で言えば、日本語の骨組みに関係しているようなことば、たとえば、「ある」「いろ」「こと」などということばは、いつの時代のどんな資料にもきわめて数多く出てくる。こういうようなことばのたぐいは、それほど日本人の思想に関係しているようにも思えない。

そういう目で見れば、ことばというのは、社会に対して一種のフィルターの役割を果しているということができよう。そのフィルターは、外界をそのまま写し出す役割も果せば、まったく見えない部分もあり、少し曇りをつけておぼろおぼろに写し出すといった面もありで、なかなか一筋縄ではゆかない、逆に言えばなかなかおもしろい性格を持っているとも言えよう。先に私は、歴史関係の分野が、あまりことばと歴史との関係を論じたり、ことばというもので歴史を論ずることをしないと言ったが、こう考えてみれば、無理からぬ点もある。直接資料でことを云々するようにはゆかないのであるからして、やはり敬遠せざるをえないのかと思われる。

しかし、ことばもまがいもない一個の、しかもきわめて重大な価値を持つ文化財、それもまことにしたたかな性格を持つものであるとするならば、やはりあえて新しい目を持って、ことばと歴史のかかわりをも考えてみる必要があるかならうか。

(寿岳章子『日本語と女』岩波新書より)

注1 中略した部分での記述内容（およそ「日本の女性の歴史と日本語との関係は、まだ解明されていない」ということ）が含まれる。

2025 年度 学校推薦型選抜  
文学部 英米語英米文学科

# 「小論文」問題

1. 開始の指示があるまで、この問題冊子を開かないでください。
2. 机には、受験票、黒鉛筆、消しゴム、時計以外のものを置かないでください。
3. 受験票と机の上に貼ってある受験番号が同じかどうか確認し、問題冊子と解答用紙のすべてに受験番号と氏名を記入してください。
4. 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
5. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせてください。
6. 不正行為について
  - ① 不正行為に対しては厳正に対処します。
  - ② 不正行為に見えるような行動が見受けられた場合は、監督者が注意をします。
  - ③ 不正行為を行った場合は、直ちに受験を取りやめさせます。
7. 試験終了後、この問題冊子を持ち帰ってください。

| 受験番号 | 氏 名 |
|------|-----|
| 番    |     |

以下の文章は推理小説作家の島田荘司が自身の小説『異邦の騎士』に付した後書きである。ここで島田はこの小説を執筆した動機を語っている。これをよく読み、以下の問いに答えなさい。

この小説を書かせたもうひとつの要素は、まぎれもなくチック・コリア (注1) だった。当時、チックの二枚のLPを気に入っていた。一枚は「第七銀河の賛歌」であり、もう一枚はもう言うまでもないだろうが、「浪漫<sup>ろまん</sup>の騎士」だった。作中で綱島<sup>みたらい</sup>の御手洗 (注2) が奥の部屋から持ち出してくる「キャプテンなんとかと書かれた楽譜」というのは、第七銀河の中の傑作、「CAPTAIN SENOR MOUSE」である。御手洗氏もどうやら、この二枚がいたく気に入っていたらしい。

「浪漫の騎士」については書きたいことがある。この原稿を書いている一九九一年、このLPがCD化され、発売された。その同じ年、この作品が文庫化されるのはまことに光栄である。CDで聴き直し、この一陣の奇蹟<sup>きせき</sup>のようなタイトルナンバーに、また感動を新たにした。

何故この一曲が奇蹟かといえば、このロック・ビートあふれる激しい曲が、なんと電気楽器をいっさい使用せず、演奏されているからである。アコースティック・ベース、アコースティック・ギター、アコースティック・ピアノ、そしてドラムス、こういう古典的な楽器を用い、果敢にも、曲芸的にむずかしい曲に挑戦し、たとえ天井までマーシャルのアンプ (注3) を積みあげ、電気楽器をフルヴォリュームにしても決して出せないような効果を見事にあげている。こういういき方をした曲は、ジャズの歴史はむろんのこと、チック・コリアの長い音楽歴にあっても、後にも先にもこの「浪漫の騎士」が一曲だけである。チック・コリアは、何故このような冒険をしたのか。

この曲一曲をとってみても、チック・コリアのリターン・トゥ・フォーエヴァー (注4) というバンドが、当時にあつていかに頭<sup>ずぬ</sup>抜けたグループであつたかがよく判る。このような実験的なやり方は、まずはスタンリー・クラークという、コントラバスを、首から下げたエレキベースのように自在に弾きこなす天才プレイヤーがいてはじめて可能なことだった。こういうベーシストは、当時スタンリー・クラークが世界中にただ一人だった。

これに加え、アコースティック・ギターをエレクトリック・ギターと変わらぬ速さで弾きこなすアル・ディメオラの存在も、むろん必要だった。彼らの驚異のテクニックには、聴くたびいつも茫然となったが、その裏側に、彼らの偏執狂的なプレイ好きと、莫大な練習量を常に感じた。そのことは無言の教師だった。

彼らのそれぞれのソロの後、一瞬の静寂をついて、まるで遠くから歌いかける詩のように、透き通った音ですべり込んでくるチックのアコースティック・ピアノは、空しい闘いに挑む

時代遅れの騎士を、見事に体現していた。後半にいたり、かん高いキーで物悲しいフレーズを打ち出すチックの激しいソロは、何度聴いても胸が熱くなる。電気楽器を使っていないので、後半のフレーズは、ただ木製ハンマーの打刻音が、時代の騒音に埋没した時代遅れの勇者の空しい雄叫びのように響くばかり。しかしこれほどに熱いソロを、僕は他のいかなるジャズのうちにも聴いたことがない。

チックのこの勇敢なもくろみを完全に理解した時、「異邦の騎士」は、僕の脳裏に現われた。友人の危機を知り、鉄の馬に跨り、都市の夜の中に、無謀な闘いを挑むために出陣していく騎士。その決して語られることのない熱い心根を、僕は踏んだり蹴ったりのどん底の日日のうちに、いやそれだからこそ、眼前の幻として瞼に捕らえたのである。(中略)

リターン・トゥ・フォーエヴァーの音楽を聴くことは、いつも強烈な刺激だった。たった数十分で、エネルギーのバッテリーを瞬間チャージされるような気分だった。人間技でないような曲芸的プレイを、世界一級のミュージシャンが、徹底した練習を経てアンサンブルで達成する。彼らの驚異的な演奏スピードが、ジャスト・ミートして繰り広げられる。それらはまさしくもう二度と聴けない奇蹟の音楽のように思われ、チックのこの完全主義にはいつも頭が下がった。世界にはこれほど真面目に、真剣に仕事をする奴がいる、とても遊んでなどいられない、彼の音楽を聴くたび、何度もそう思った。

(島田荘司、「異邦の扉の前に立った頃」より)

(注1) チック・コリア：アメリカ人のジャズピアニスト。

(注2) 綱島の御手洗：御手洗は島田の小説に登場する探偵の姓。御手洗は東急東横線の綱島駅の近くに事務所を構えている。

(注3) マーシャルのアンプ：マーシャルはイギリスのアンプ製造会社。アンプは音を増幅する機器。

(注4) リターン・トゥ・フォーエヴァー：チック・コリアをリーダーとするジャズバンド。

## 【問 1】

本文から「リターン・トゥ・フォーエヴァー」というジャズバンドについて分かることを200字程度でまとめなさい。

## 【問 2】

島田はリターン・トゥ・フォーエヴァーの「浪漫の騎士」を聴いて衝撃を受け、イラスト描きの仕事を辞め、推理小説作家に転身しましたが、あなた自身の「優れたものから影響を受け、自分を成長させた体験」を600字程度でまとめなさい。

二〇二五年度 学校推薦型選抜  
文学部 中国語中国文学科

# 「小論文」問題

1. 開始の指示があるまで、この問題冊子を開かないでください。
2. 机には、受験票、黒鉛筆、消しゴム、時計以外のものを置かないでください。
3. 受験票と机の上に貼ってある受験番号が同じかどうか確認し、問題冊子と解答用紙のすべてに受験番号と氏名を記入してください。
4. 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
5. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせてください。
6. 不正行為について
  - ① 不正行為に対しては厳正に対処します。
  - ② 不正行為に見えるような行動が見受けられた場合は、監督者が注意をします。
  - ③ 不正行為を行った場合は、直ちに受験を取りやめさせます。
7. 試験終了後、この問題冊子を持ち帰ってください。

| 受験番号 | 氏 名 |
|------|-----|
| 番    |     |

次の文を読み、後の問いに答えなさい。

書くということが問われるたびに、いつも見落とされがちなのは、端的に小説なら小説を書くよろこび、あるいは単純に文章を書きたくなる気分、といったものである、物事をむずかしく考えたがる人は、たぶんこういう私の言い分をわかりきったことだということかもしれない。ことに現代のように、なにごとに批判がましい理屈のほうが進む時代には、なおさらだろう。しかし、文学にたずさわる人間が、たとえ彼のおもてむきの口ぶりはどうであろうと、つねに深刻な主義主張の実践とか、なにか高尚な使命感とか、なやましい問題意識とかに駆り立てられて文章を書いているようにばかり見る風潮を、私はあまり信用しない。彼がそれによってやむにやまれぬ自己表現を行なっているのだ、というふうな悲愴で苦しげな見方も好きではない。

私自身にも身に覚えのあることだが、二十はたちぐらいの年代には、つねづね「なんらかの形で自分を表現したいものだ」というふうな雲をつかむようなことを思っているものである。だが、実情は、「なんらかの形で自分を表現したい」というのと「文章で書きたいことを書く」というのでは、見かけはともかく、内容にはずいぶんへだたりがある。それどころか、この二つの事柄はまったく似て非なるものだ。両者の結果だけ見ても、文章を書きたい人間は別にはたからいわれなくてもいずれも黙って書き出すのに、自分を表現したいなどと曖昧あいまいなことをいつている連中はいつまで経っても一行も書きはしないからである。これは、片方の態度が実際的なのに、もう一方のそれは観念的だということのともいささか違うようだ。

勿論もちろん、自分を表現したいとねがってやまない青年特有の、熱気にあふれた、混沌として方向のない意欲は、エネルギーとしては貴重なものにちがいない。しかし、彼の意欲が「なんらかの形で」といった程度の漠然としたものならば、そのはけ口は恋愛だていいわけである。また、ある種の政治行動だていいわけだし、単に就職して社会人となり、一定の出世の階梯かいていに乗っかって生きて行くことだていいわけである。それに、「自分を表現したい」ということが、世間に名前を知りたい気持ちにつながるものとしても、かならずしもそれは文章を書くことでなくてもかまわないはずだ。ただ有名になるためだけなら、文章を書くというしんきくさいやり方よりも、もっと手っ取り早い手段がいくらでもありそうなものである。

私とても、人並みの自己顕示欲や虚栄心は十分持ち合わせており、それこそ「なんらかの形で自分を表現したい」誘惑には抗しがたかったのもたしかだが、といって、それほど大胆な手段に訴えるほどの勇氣もエネルギーもなかったので、せいぜい日々の鬱勃うつぱつたる野心や青春のいらだちを自分一人の「日記」や「習作」の中に解消していたというわけである。そして、私が結局、小説家というふうなものになったのは、文章を書くということが「なんらかの形で自分を表現する」などということとはまるで別なことであると、遅まきながら痛感するにいたったからでもあり、もともと好きにはちがなかった文章を書く習性だけはいつまでもずるずると、またほそそとやしゃっていった結果であるにすぎないような気がする。

それはともかく、私がいぶかるのは「自分を表現する」というようすこぶる現代風の言いまわしにひそんでいる嘘うそについてである。ちょっと耳にし

ただけでも、この言い方はずいぶん病的なニュアンスがあることがわかる。自分の中にある何かを言葉にたくてたまらないといったげなこの言い方は、何をすればよいのかがまるで判っていないための不安や、いらいらした気分や、自信のなさなどが隠されている。つまり、彼（または彼女）は、自分から自分の中に閉じこめられていることを告白しているようなものだ。ところが、書くということは、そんなあやふやな症状とは反対に、きわめて簡単かつ自明のことで、紙と鉛筆さえあればいいわけだから。

問題は、だから、「自分を表現する」ために、一体どうすればいいのか、ということになるだろう。しかし、それは現にこうして書いている私にもわからない。私は、一本の木について、一人の女について、なにごとかを書くことはできるが、「自分を表現する」すべなどは全然知らないからだ。しかもなおそんなふうに命じられたら、おそらく私は、表現すべき自分などというものがどこにも見当たらないか、自分の中をのぞいても何も言葉にするものがないので、あわててしまっだろう。私にとって、書くということは、真つ暗な古井戸の中をのぞくように自分の中をのぞきこんで、その闇に沈んでいるものを引っ張り上げるといふような観念的な操作ではなく、まずは目の前にあるものに形をあたえることでその「自分」とやらを外に連れ出し、よろこばせてやることだからである。

実際に目の前にあるもの、一本の木、一人の女についてはむろんのこと、もっと具体的でないもの、抽象的なものにしても、それが現実にあるのかのごとく目の前に据えられているからこそ、書けるわけである。また目に見えないもの、たとえば、ある気持とか、ある気分とか、ある感じとかいったのはだたよりないものにしても、それがそこに一個の物でもあるかのように見えているからこそ、書けるわけである。それが一個の物として表現され得るのは、ほかでもない、言葉というものがあるからである。反対に、あるものが書けないという場合は、それが見えていないから書けないのだといったほうがいいだろう。

「自分を表現する」ということは、ふつう、なんとなく「自分」という薄暗がりのような漠々とした部分がどこかにあつて、それをレントゲン写真か何かのようにそのまま透視してみせることのように思われている。だが、これも、実はまったく逆のことで、私どもは自分が形をあたえてやるもの、一本の木とか一人の女とかいった自分以外のものに自分の言葉を託すことによってしか「自分」というものを表わせないのである。それが、書くということの意味なのだと思う。したがって、その考え方で行けば、私どもは何について書いても、自分を書いたことになるし、むしろ、どこまで行っても自分以外のものは書けるはずがないとさえいえる。一本の木、一人の女についてどんなふうに書くのと、それが私の文体でとらえられたものであるかぎり、その木、その女のすみずみまでが私だ。そんなふうにして、私はその木やその女を書くことで「自分」という檻おろの中の暴れものを外へ解き放ったのだから、他人はそれを眺めることによって私の「自分」らしきものに触れていることにもなる。

「なんらかの形で自分を表現する」といふような言い方は嘘だ、と私はいったが、それは「自分」というものがいかにも底なしの闇のように、あるい

は混沌とした創世期の宇宙のように茫漠とした姿で広がっていて、それをそれ自体で表現する方法をさがしているかのように聞えるからである。だが、もしも外へ出たがっている「自分」がそのようなものであるとしても、それをそのまま取り出してみせるというのでは狂人の不可解なつぶやきか、錯乱した叫び声のようなものにしかならないだろう。現代のある種の文学は、どうやらその種の狂気めいた自己表現を好んでいるように見える。それによって、人間というものは複雑怪奇なものだとか、人間の心は測り知れないものだとかいうことを暗に示そうとしているようにも見える。人間ばかりではなく、およそ世の中のありとあらゆる事象をその種の表現形式でからめとろうとしているように見える。しかし、その目的のためならば、言葉によってよりも、むしろ不協和な音響の集合によって、または凶暴な色彩の氾濫<sup>はんらん</sup>によって行なうほうが、ずっと適切な効果をあげるかもしれない。

言葉というものは、残念ながら、「なんらかの形で自分を表現したい」と思っているような人には向いていないし、同様に、「何かよくわからないあるもの」などを表現するのにも不向きなものである。私は、そんなものは狙ったことがなかったし、今後ともそうである。私は、相変らず、自分の是非とも書きたい一本の木、一人の女、またそれらが作り上げる一つの場面、一つの瞬間について書くことからはじめたい。そのやりかたが、いつでも私には一番楽しいからであり、それが究極的にどんなふうに「自分を表現する」ことになっているかは、読者や批評家に聞いてみなければわからないし、もと私にはどうでもいいことである。

(阿部昭『新編 散文の基本』より)

注

鬱勃 内にこもっていた意気が高まって外にあふれ出ようとするさま 階梯 はしごだん

創世期 世界のはじめ 茫漠 広々としてとりとめのないさま 氾濫 事物があたりいっばいに出回ること

## 【設問】

問一 この文は、小説家阿部昭が文章を書くことはどういう行為かについて、述べたものです。結局、阿部昭にとって、文章を書くことはどういうことなのか、本文に即して、六十字程度にまとめなさい。

問二 あなたにとって文章を書くことはどのようなことなのか。自分の体験に即して、六百字程度にまとめなさい。

2025 年度 学校推薦型選抜

文学部 外国語学科

# 「小論文」問題

1. 開始の指示があるまで、この問題冊子を開かないでください。
2. 机には、受験票、黒鉛筆、消しゴム、時計以外のものを置かないでください。
3. 受験票と机の上に貼ってある受験番号が同じかどうか確認し、問題冊子と解答用紙のすべてに受験番号と氏名を記入してください。
4. 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
5. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせてください。
6. 不正行為について
  - ① 不正行為に対しては厳正に対処します。
  - ② 不正行為に見えるような行動が見受けられた場合は、監督者が注意をします。
  - ③ 不正行為を行った場合は、直ちに受験を取りやめさせます。
7. 試験終了後、この問題冊子を持ち帰ってください。

| 受験番号 | 氏 名 |
|------|-----|
| 番    |     |

以下の文章を読んで、後の二つの設問に答えなさい。答えは全て解答用紙に記入しなさい。

### 失敗は成功の母

昔から伝わる言葉に、「失敗は成功のもと」「失敗は成功の母」という名言があります。失敗しても、それを反省して欠点をあらためていけば、必ずや成功に導くことができるという深遠な意味を含んだ教訓です。

私は大学で機械の設計について指導していますが、設計の世界でも、

「よい設計をするには経験が大切だ」

などということがよくいわれます。私はその言葉を、

「創造的な設計をするためには、多くの失敗が必要だ」

といいかえることができると考えています。

なぜなら人が新しいものをつくりだすとき、最初は失敗から始まるのは当然のことだからです。

人は失敗から学び、さらに考えを深めてゆきます。

これは、なにも設計者の世界だけの話ではありません。営業企画やイベント企画、デザイン、料理、その他アイデアを必要とするありとあらゆる創造的な仕事に共通する言葉です。つまり、失敗はとかくマイナスに見られがちですが、じつは新たな創造の種となる貴重な体験なのです。

いまの日本の教育現場を見てみますと、残念なことに「失敗は成功のもと」「失敗は成功の母」という考え方が、ほとんど取り入れられていないことに気づきます。それどころか、重視されているのは、決められた設問への解を最短で出す方法、「こうすればうまくいく」「失敗しない」ことを学ぶ方法ばかりです。

これは受験勉強にかぎりません。実社会でも通用する知識・教養を教える最高学府であるはずの大学での学習もまた同じです。失敗から学ぶ体験実習のように、自分の力で考え、失敗経験を通じて新たな道を模索する、創造力を培う演習が行われる機会は、悲しいかなほとんどありません。これが、「日本人の欠点」として諸外国から指摘され、また、自らも自覚している「創造力の欠如」にそのまま結びついているのではないのでしょうか。

たしかに以前は、ほかの人の成功事例をマネすることが、成功への近道だった時代がありました。そうした時代には、決められた設問に正確な解を素早く出す学習法が有効だったのは事実です。

しかし、ほかの人の成功事例をマネすることが、必ずしも自分の成功を約束するものではなくなったのがいまの時代です。昨日までの成功は、今日の成功を意味しません。そのような時代に大切なのは、やはり創造力です。そして創造力とは新しいものをつくりだす力を意味している以上、失敗を避けて培えるものではありません。

創造力を身につける上でまず第一に必要なのは、決められた課題に解を出すことではなく、自分で課題を設定する能力です。あたえられた課題の答えのみを最短の道のりで出していく、いまの日本人が慣れ親しんでいる学習法では、少なくともいまの時代に求められている真の創造力を身につけることはできません。

## 陰の世界の情報伝達

それでは、創造的な仕事をする場合、できれば身につけていたい知識とはなんですか？

それを知るためにも、自分が新しい企画を考えるときの様子を想像してみることにしましょう。

あなたはまず、「こうすれぱうまくいく」という成功話を見聞きしたいと思うかもしれません。たしかに受験勉強などで、ある決められた仕事をこなすためには、「こうすれぱうまくいく」話はたいへん有効です。しかしあなたはじきに、「こうすれぱうまくいく」話だけでは不十分だということに気づくでしょう。なぜなら「うまくいく」話をもとにつくった企画は「どこかで見聞きした企画」にすぎないからです。

ではそこで、本当に欲しくなる話は何でしょうか。それがじつは「こうすれぱまずくなる」という失敗話なのです。

「こうすれぱうまくいく」といういわば陽の世界の知識伝達によって新たにつくりだせるものは、結局はマネでしかありません。ところが、「こうやるとまずくなる」という陰の世界の知識伝達によって、まずくなる必然性を知って企画することは、人と同じ失敗をする時間と手間を省き、前の人よりも一ランク上の創造の次元から企画をスタートさせることができます。

(中略)

大事なことは、ひとつには学ぶ人間が自分自身で実際に「痛い目」にあうこと、もうひとつは自分で体験しないまでも、人が「痛い目」にあった体験を正しい知識とともに伝えることです。(中略)「痛い話」というのは、「人が成功した話」よりずっとよく聞き手の頭にも入るものなのです。

このように、陰の世界の知識、すなわち失敗経験を伝えることは、教育上大いに意義のあることですが、残念なことに失敗そのものには、「回り道」「不必要なもの」「人から忌み嫌われるもの」「隠すべきもの」などといった負のイメージが常につきまとっています。そのせいか、いまの日本には、失敗体験が情報として積極的に伝達されることがほとんどありません。

本来は成功を生み出す「もと」であり「母」であるはずのものが、まったく生かされていないのは、非常にもったいないことです。(中略) 私が紹介しようとしている「失敗学」が、いまの日本の中の失敗そのものの見方、扱い方に一石を投じるものになることを切に望んでいます。

(畑村洋太郎『失敗学のすすめ』講談社より)

## 【設問 1】

著者はなぜ「陰の世界の知識伝達」が重要であると考えているのか。著者の言わんとすることをあなたの言葉で、200字以上300字以内で説明しなさい(句読点を含む)。

## 【設問 2】

「決められた課題に解を出すことなく、自分で課題を設定する能力」を身につけるために、外国語学科であなたはどのような経験を積んでいきたいと考えていますか。具体例を挙げ、300字以上400字以内で述べなさい(句読点を含む)。

# 2025年度 入学者選抜試験問題

情報学部

学校推薦型選抜(公募制)

## 小論文

### 注意

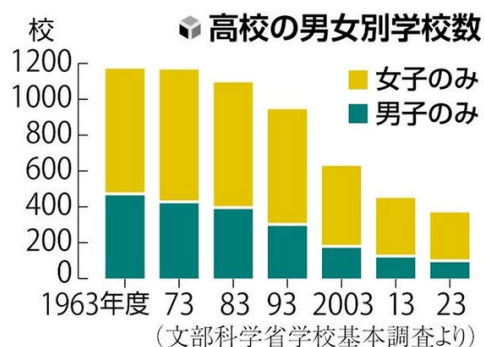
1. 監督者の指示があるまで、問題用紙を開かないこと
2. 解答はすべて解答用紙に記入すること
3. 監督者の指示に従い、所定欄に、受験番号・氏名を記入すること
4. 机上には筆記用具・消しゴム・鉛筆削り・時計および受験票以外のものを置かないこと

| 受 験 番 号 | 氏 名 |
|---------|-----|
|         |     |

以下の文章は、読売新聞 2024 年 6 月 29 日夕刊に掲載されていた記事である。この記事を読んで後の問に答えなさい。

## 高校の共学化加速

高校の男女共学化が進んでいる。少子化による受験生の減少やジェンダー平等意識の高まりなどが背景にあり、全国の男女別学の高校はピーク時の約 50 年前の 3 分の 1 に減少し、県内に別学の高校がない地域も。一方で、別学の存続を求めて地域を巻き込んだ議論も起きている。(沢井友宏)



### ■女子の制服披露

8 日、ラグビーやサッカーの強豪校としても知られる男子校・私立東福岡高（福岡市博多区）で開催された中学生向けの学校説明会。同高は昨年、学園創立 80 周年となる 2025 年度から共学にすると発表した。この日は共学に向けた初の説明会で、訪れた生徒の約 7 割が女子生徒だった。

説明会では、女子生徒の制服が披露された。集まった女子生徒らは着用したモデルを見て、「かわいい」「着て通いたい」などと声を上げていた。

共学化の理由について、徳野慎一郎副理事長は「コロナ禍で価値観が変化する中で、人種や性別などを超えて様々な人と協働できる人材を育てようと共学化を決断した」と説明。来春に向け、トイレの改修や更衣室の新設、校則の見直しも進める。

福岡県内では現在、男子高が同高を含め 2 校。男子高のもう 1 校の私立中村学園三陽高も今月、系列女子高の共学化に合わせ、閉校が決まり、同県から男子高がなくなることになった。

### ■定員割れが続く

文部科学省の学校基本調査によると、男女別学の高校は 1975 年には 1180 校（男子高 435 校、女子高 745 校）だったが、23 年度は 368 校（男子高 99 校、女子高 269 校）と 3 分の 1 に減少。少子化による学校の統廃合や共学化が要因とみられる。

九州・山口・沖縄では、大分、沖縄両県で別学の高校はなくなり、共学校のみとなっている。

鹿児島では、男子高だった鹿児島市立鹿児島商高が今年度から、女子生徒の受け入れを始めた。少子化の影響で定員割れが続く、男子高だった 23 年度の入学者は定員の半分だったが、女子生徒の受け入れとともに学科再編を行った今年度は 100% に達した。

山口では、県内唯一の別学の中村女子高が25年度から一部の学科で男子を受け入れる。

#### ■知事らに意見書

共学化に向け、卒業生や保護者も巻き込んだ議論が起きている。

埼玉県は県立男子高、女子高計12校を抱える。多くが旧制中学や高等女学校の流れをくむ進学校として知られる。同県で女子が男子高から入学を拒まれているとする苦情が寄せられたとして、県男女共同参画苦情処理委員が昨年8月、「共学化を早期に実現すべきだ」と県教育委員会に勧告。1年以内に対応策を示すよう求めた。県教委は、8月末までに勧告への対応を報告するという。

一方、卒業生や保護者らは、共学化に反対する署名を開始。5月、12校の保護者代表が、保護者の6割弱から9割が共学化に反対とする意見書を知事らに提出した。一部高校の男子生徒は、県教委の担当者に「定員割れなどのやむを得ない理由もないのに、共学化されるとしたら悔しい」などの意見を伝えた。

県では02年にも今回と同様の勧告を出された県教委が翌年、現状維持と結論づけた。

昭和女子大現代教育研究所の友野清文特別招聘（しょうへい）研究員（ジェンダー教育学）は、99年に施行された男女共同参画社会基本法などが背景の一つとし、「学校が社会の縮図である必要はない」と指摘した上で、「選択肢として別学があることには、一定の意味がある。見直しの議論を行う際は、生徒や保護者らの声を聞きながら丁寧に対応していくことが大切だ」としている。

#### ■大学・短大でも

女子大・女子短大でも共学化の動きが進む。

鹿児島純心大（鹿児島県薩摩川内市）は2023年度から男子学生の受け入れを始め、校名もそれまでの「鹿児島純心女子大」から「女子」を削除した。佐賀女子短大（佐賀市）も今年度から一部の学科で男子学生を受け入れ、同短大は理由について、「少子化による学生の確保と、人材育成を求める社会からの要請」と話す。

長崎市の活水女子大も今月、大村キャンパスの看護学部で25年度から男子学生を受け入れると発表した。ただ、校名変更や他の学部への男子の受け入れは検討していないという。

（読売新聞 2024 年 6 月 29 日夕刊）

問 あなたは今後、日本の高等学校や大学において共学化が進むことに賛成ですか。それとも反対ですか。最初にあなたの立場を明確にした上で、その理由を800字以内で論じてください。

以上

2025 年度 入学者選抜試験問題

国際学部

学校推薦型選抜(公募制)

小 論 文

注意

1. 監督者の指示があるまで、問題用紙を開かないこと
2. 解答はすべて解答用紙に記入すること
3. 監督者の指示に従い、所定欄に、受験番号・氏名を記入すること
4. 机上には筆記用具・消しゴム・鉛筆削り・時計および受験票以外のものを置かないこと

| 受 験 番 号 | 氏 名 |
|---------|-----|
|         |     |

以下の課題文を読み、つづく 2 つの設問に答えなさい。

### <課題文>

#### ミュージアムとジェンダー

博物館や資料館などの展示施設では、作り手のジェンダーバイアスが展示内容に反映される傾向があります。(A) 根強く残る偏見を後世に引き継がないために、展示にどんな工夫が求められるのでしょうか。模索を続ける博物館の実践や識者の意見から考えます。

#### 学生の疑問から気づき「展示を少しずつ工夫」

ジェンダーを意識した展示を取り入れようとする動きが、博物館でも進んでいる。2020 年に企画展「性差の日本史」を開催した国立歴史民俗博物館（歴博）＝千葉県佐倉市＝でも、継続的に展示の見直しをしている。

企画展に先駆け、16 年には共同研究員が展示室の問題点について意見交換をした。各時代の人物を紹介するパネルに、やりを背負って狩りに行く姿の縄文時代の筋肉質な男性と、まがたまの首飾りをつけ、小首をかしげてほほ笑む弥生時代の少女が並んでいる点について、「見学者は『働く男性』と『かわいらしい少女』という印象を受ける」と指摘があったという。

「1983 年の開館当初はジェンダーの視点を取り入れる意識がなかった」と歴博で日本古代史を研究する三上喜孝教授は振り返る。

山形大や千葉大の学生に問題点をプレゼンテーションしてもらう授業も行った。中世の展示室で、前に十二単（ひとえ）の女性が、後ろに男性 2 人がいる様子に「なぜ女性は座り、男性は立っているのか」という疑問があがったという。

「現代の男女の小学生の机」に着目した学生もいた。女子小学生の机は整理整頓されているのに対し、男子小学生は戦隊ものの玩具が置かれて散らかっていることや、赤と黒のランドセルが置かれていることに違和感を持ったと意見を述べた。

ただ、せっかく展示への指摘があっても、予算などを理由に大規模なリニューアルができるのは数十年に 1 度なのが実情だ。そんななか、2019 年に実施された先史・古代の展示室のリニューアルでは、ジェンダーを考慮したパネルや文章を増やしたという。例えば、過去の企画展で「弥生ちゃん」と呼ばれていた女性の像は「弥生女性」という表記に変わった。

「展示を大きく変えることは難しくても、パネルを少し変えたり、企画展や学生へのワークショップをしたりするなどの工夫はできる。意識を少しずつ変えていくことが大切です」と三上教授は言う。その上で、ジェンダーや人権に配慮した表現方法をチェックするアドバイザーを採用するなどの仕組みも必要だと考えている。

ジェンダーに焦点を当てた企画展をする博物館はほかにもある。トヨタ自動車が 1989 年に設立したトヨタ博物館＝愛知県長久手市＝は、国内での車と女性のかかわりをテーマにした初の企画展を今、開

催している。

常設展で「海外メーカーと技術提供関係を結んで生産された国産車」として展示されている「いすゞヒルマンミックス」は今回、女性による東京―大阪間の自動車レースで使われた車として紹介された。

「自動車の分野でも 100 年前から女性たちは活躍しており、新しい視点を広めてくれたことで現代につながっている。多様性の時代を開こうとしている今、歴史を通して改めて考えるヒントにしてほしい」と担当者は話す。

### 「わかりやすく」が落とし穴 現代のバイアス投影

博物館の展示にジェンダーの視点が必要なのはなぜか。考古学とジェンダーに詳しい岡山大学文明動態学研究所所長の松本直子教授に聞いた。

——ジェンダーに関してどんな点に注意をするべきでしょうか。

「展示にかかわる研究者や学芸員は、研究成果をわかりやすく伝えたいという思いがあります。この『わかりやすく』というところに、落とし穴があります」

「例えば縄文時代のジオラマや復元画では、堅穴式住居で女性が土器で料理をし、そこへ男性が狩った獲物を持ち帰るシーンがよく描かれます。土器の形や家の構造など、遺物から確実にわかることを伝えたくて作るわけですが、当時の性役割などは研究者が推定して補わざるを得ません」

「来館者に違和感を抱いてほしくないという思惑もあり、<sup>(B)</sup> 現代のジェンダーバイアスが展示に投影される傾向があります」

——実際は違ったのですか。

「大型獣の狩猟は男性がやるが多かったのですが、女性も小型獣を狩っていたことがわかってきています。また、採集活動で得たであろう食料を計算してみると、女性の方が多く採っていたりする。女性は経済的に大きな役割を果たしていたはずなのですが、『メインの食事はお父さんがとってくるシカ』のようなシーンが描かれがちです」

——どんな影響がありますか。

「学生たちに、性役割意識に関するアンケートをとったことがあります。『男は仕事、女は家庭』という考え方はいつからあると思いますかという質問に対して、『狩猟採集時代以来』という回答が最多の 3 分の 1 を占めました」

「家で家事や育児に専念する専業主婦が生まれたのは近代産業社会に移行してから。日本で普及するのは戦後以降で、人類史の中では非常に特殊ですが、それが 1 万年前から変わらない伝統であるかのよう

——どうすればいいでしょう。

「まずは男性がずっと社会の中心を担ってきたという思い込みを捨てるところから始めないといけません。その上で『ここの部分が実はわかっていないんです』ということをあえて投げかけて、見る人自身に考えてもらうような展示をしてはどうかと思います」

「こうだったかもしれないという可能性の幅を示してあげることでもある。隣の人と議論してみたり、帰ってから調べたりする方が、見る人だって面白い」

「新しい博物館をつくる際には、展示替えがしやすい立て付けにすることも重要です。いま、人骨の遺伝子分析が急速に進んで、骨がきれいに残っていなくても体の性別がわかるようになっている。今までとはまた違う社会像が見えてくるはずで、その成果を反映するためにデジタルを活用するなどの工夫が一層求められると思います。

(朝日新聞 2024 年 11 月 10 日 掲載記事より)

### 設問 1

下線 (A)「根強く残る偏見を後世に引き継がないために、展示にどんな工夫が求められるのでしょうか」というこの記事（ミュージアムとジェンダー）の論点がいっそうはっきりするよう、課題文を 350～400 字で要約しなさい。

### 設問 2

下線 (B)「現代のジェンダーバイアス（男女の役割に無意識に固定的な観念を持つことや、そのために社会的な評価や扱いが差別的になること）」について、あなたの問題意識、または、あなたがこうしたバイアスの改善にむけて実際に取り組んでいることを 350～400 字で説明しなさい。









# 2025 年度 文教大学 経営学部 学校推薦型選抜 公募制推薦 小論文問題

- ・ 解答はすべて答案用紙に記述してください。
- ・ 答案用紙および問題冊子について、受験番号および氏名は所定の欄に記入してください。
- ・ 試験時間は 60 分です。
- ・ 基本的に質問には応じませんが、印刷の誤り、落丁、乱丁の場合は、問題、答案用紙を取り替えますので、監督者に申し出てください。

|      |  |    |  |
|------|--|----|--|
| 受験番号 |  | 氏名 |  |
|------|--|----|--|

(2024 年 11 月 17 日実施)

以下の課題文『教育 × ウェルビーイング』（抜粋）廣田 貢（文部科学省総合教育政策局政策課企画官）を読み、つづく設問に答えなさい。

### 日本社会に根差したウェルビーイングとは

新たな教育振興基本計画において、ウェルビーイングとは、身体的・精神的・社会的に良い状態にあることをいい、短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義など将来にわたる持続的な幸福を含むものとされ、個人のみならず、個人を取り巻く場や地域、社会が持続的に良い状態であることを含む包括的な概念であることが強調された。この考え方は OECD の「ラーニング・コンパス 2030（学びの羅針盤 2030）」<sup>(1)</sup> で示されたウェルビーイングの概念と軌を一にするものと言える。中央教育審議会において、ウェルビーイングという用語を日本語に置き換えるべきではないかとの議論もあったが、様々な議論を経て、計画ではウェルビーイングという用語を用いつつ、概念を丁寧に解説する形でまとめられた。

計画では、ウェルビーイングの側面として、自尊感情や自己効力感などの「個人が獲得・達成する能力や状態に基づくウェルビーイング」（獲得的要素）に加え、日本を含むアジアの文化圏で重視される利他性や協働性、社会貢献意識などの「人とのつながり・関係性に基づくウェルビーイング」（協調的要素）の重要性に言及した上で、両者を調和的・一体的に育む「調和と協調（Balance and Harmony）」に基づくウェルビーイングを「日本社会に根差したウェルビーイング」として実現を目指すこととされた。

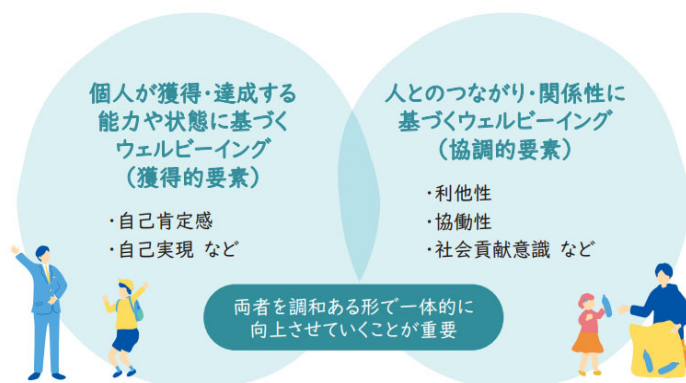


図1：日本社会に根差したウェルビーイング（概念図）

あわせて、こども・若者のウェルビーイングの向上のためには、

- ・教師をはじめとする学校の構成員のウェルビーイングが重要であり、学びの土壌や環境をよい状態に保ち、学習者のウェルビーイングを向上する基盤となることが家庭や地域のウェルビーイングにつながる
  - ・生涯学習・社会教育を通じて、地域コミュニティを基盤としてウェルビーイングを実現していく視点も大切である
  - ・個々のウェルビーイングが高まる場や組織が社会全体に増えていくことが必要である
  - ・こどもたちが幸福や生きがいを感じられる学びを保護者や地域の人々とともにつくっていくことで、ウェルビーイングが社会全体に広がり、世代を超えて循環していくというあり方が求められる
- についても述べられている。



図2：教師のウェルビーイング、学校・家庭・地域のウェルビーイング（概念図）

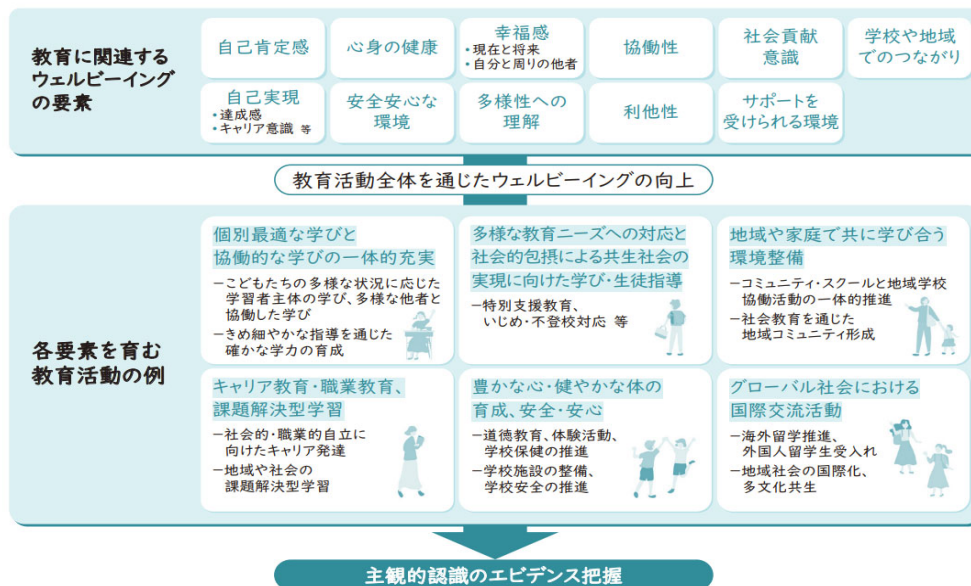


図3：教育活動全体を通じたウェルビーイング（概念図）

## 日々の教育活動の充実を通じてウェルビーイングを実現する

計画では、日本社会に根差したウェルビーイングの要素として、「幸福感」、「学校や地域でのつながり」、「協働性」、「利他性」、「多様性への理解」、「サポートを受けられる環境」、「社会貢献意識」、「自己肯定感」、「自己実現」、「心身の健康」、「安全・安心な環境」などが挙げられ、これらを、教育を通じて向上させていく重要性が指摘された。

学校・教育現場においては、子どもたちの多様な状況に応じた学習者主体の学びや、多様な他者と協働した学びを充実していくこと、また、いじめ・不登校への対応や特別支援教育など、誰一人取り残されず全ての子どもたちの可能性を引き出す学びを充実していくことなど、日常の教育活動を通じて、一人一人の多様なウェルビーイングの実現を図っていくことが重要である。

その結果として、特に子どもたちの主観的な認識が変化したかについてエビデンスを収集していくことが重要であり、令和5年度の全国学力・学習状況調査において、児童生徒の挑戦心、自己有用感、幸福感等に関する状況を分析したところ、主体的・対話的で深い学びや個別最適な学びに関する設問と児童生徒の自己有用感等に関する設問との間には相関が見られるなど、主体的・対話的で深い学びや個別最適な学びが、児童生徒の自己有用感等に影響を与えている可能性が示唆されたところであり<sup>(2)</sup>、引き続き、詳細に分析していくこととしている。

## こどもまんなか社会とウェルビーイング

2023 年 12 月、こども基本法に基づき、こども政策を総合的に推進するため、政府全体のこども施策の基本的な方針等を定める「こども大綱」が閣議決定された。本大綱に基づき、政府全体のこども施策が推進されていくこととなるが、同大綱では、全てのこども・若者が、身体的・精神的・社会的に将来にわたって幸せな状態（ウェルビーイング）で生活を送ることができる「こどもまんなか社会」の実現を目指すことが打ち出されている。これは、全てのこどもや若者が、保護者や社会に支えられ、生活に必要な知恵を身に付けながら、心身ともに健やかに成長できる社会であり、個性や多様性が尊重され、ありのままの自分を受け容れて大切に感じることができ、自分らしく、一人一人が思う幸福な生活ができる社会でもある。

こども大綱には、こどもが安心して過ごし学ぶことのできる質の高い公教育の再生をはじめ、教育の重要施策が位置づけられており、教育・こども・子育てにかかる施策を総合的に進めることにより、一人一人のウェルビーイングの向上、さらには、社会全体のウェルビーイングの向上につなげていくことが重要である。

## ウェルビーイングの動きを全国に広げるために

教育基本法において、地方公共団体には、政府の教育振興基本計画を参酌し、その地域の実情に応じて、地方公共団体としての教育振興基本計画を定める努力義務が課せられている<sup>(3)</sup>。文部科学省では、全国において教育活動全体を通じたウェルビーイングの向上が図られるとともに、今後の計画の見直し・策定に反映されるよう、全国の地方公共団体等に計画を周知するとともに、都道府県・市町村の教育長はじめ、行政・学校関係者への説明・対話の機会を積極的に設けている。また、計画のポイントとして、ウェルビーイングの理念や教育活動における重要性等をわかりやすく解説する動画をウェブサイト<sup>(4)</sup>に掲載し広く周知を図っている。

こども基本法においても同様に、地方公共団体には、政府のこども大綱を勘案し、こども施策についての計画を定めるよう努力義務が課せられており、こども家庭庁では、全国の地方公共団体に対し、計画の策定や具体的な取組に反映されるよう、こども大綱の周知を図るとともに、今後も様々な場を活用しながら、広く周知を図っていくこととしている。

こうした政府や地方公共団体の動きも相まって、ウェルビーイングの理念や取組が全国に広がり、社会全体のウェルビーイングにつながることを大いに期待したい。

### 【参考文献・注釈】

(1) OECD「ラーニング・コンパス 2030（学びの羅針盤 2030）」（2019 年 5 月）

（原文 OECD Future of Education and Skills 2030, Conceptual learning framework: Learning Compass 2030, OECD, 2019）

(2) 令和 5 年度全国学力・学習状況調査

<https://www.nier.go.jp/23chousakekkahoukoku/report/data/23summary.pdf>

(3) 2021 年 3 月時点における教育振興基本計画の策定状況は、都道府県・指定都市 100%、市町村（指定都市を除く）82.9%の状況にある（文部科学省調べ）。

(4) 文部科学省ウェブサイト「計画ポイント解説～ウェルビーイング編～」を掲載

<https://www.youtube.com/watch?v=AF2-S1EGGiE>

（出典：2024.07.03 ウェルビーイング学会 ウェルビーイングレポート日本版 2024 「教育 × ウェルビーイング」  
廣田 貢（文部科学省総合教育政策局政策課企画官）抜粋ならびに一部改変）

引用 URL：chrome-extension://efaidnbmninnibpcapjcgiclfndmkaj/https://society-of-wellbeing.jp/wp/wp-content/uploads/  
2024/07/wellbeing\_report2024\_2.pdf （2024 年 9 月 24 日取得）

### 【設問】

課題文の『教育 × ウェルビーイング』（抜粋）の内容を参考に、あなた自身が身につけたい「ウェルビーイング」理念と、文教大学経営学部のアドミッション・ポリシーをすり合わせ、経営学部入学後にあなた自身が、実際に身につけて育んでいく「ウェルビーイング」のイメージを800字以内で述べなさい。

※ 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

### 求める学生像

経営学部では、次のような学生の入学を期待しています。

1. 文教大学の「人間愛」の理念のもとで、社会のより良き一員として生きていくための基盤的な能力や人格を着実に修養し、そのうえで経営資源（ヒト・モノ・カネ・情報）を多面的に効果的に活用できる人
2. 経営活動において人を核心とする思想と手法を統合し、「人間尊重の経営」を具現化できる人
3. 基礎学力と学修意欲を有していることはもとより、大学の理念や学部の目標について理解し共鳴できる人

### 学んできてほしい内容

1. 基礎学力と学びへの姿勢  
高等学校における教科を着実に学び、基礎学力を修得しており、学ぶことの面白さや学ぶ習慣を身につけている。
2. 求められる能力にかかる基礎の修得  
コミュニケーション能力、論理的思考力、総合的判断力、そして的確な表現力は、経営学部での専門的な学修を深めるために不可欠となる。高等学校での各教科の学習を通じて、こうした能力の基礎が修得できている。
3. 主体的な思考と他者との協働  
経営学部の教育では、学生と教員、あるいは学生同士の対話と協働によって、高度な思考力や卓越した創造性を錬磨させていく。主体的に思考し行動しながらも、他者を尊重し多様な人々と協力していこうとする態度が身についている。
4. 社会の一員としての意識  
自分の人生や進路について真剣に考えるとともに、社会のさまざまな出来事に対して問題意識を有している。